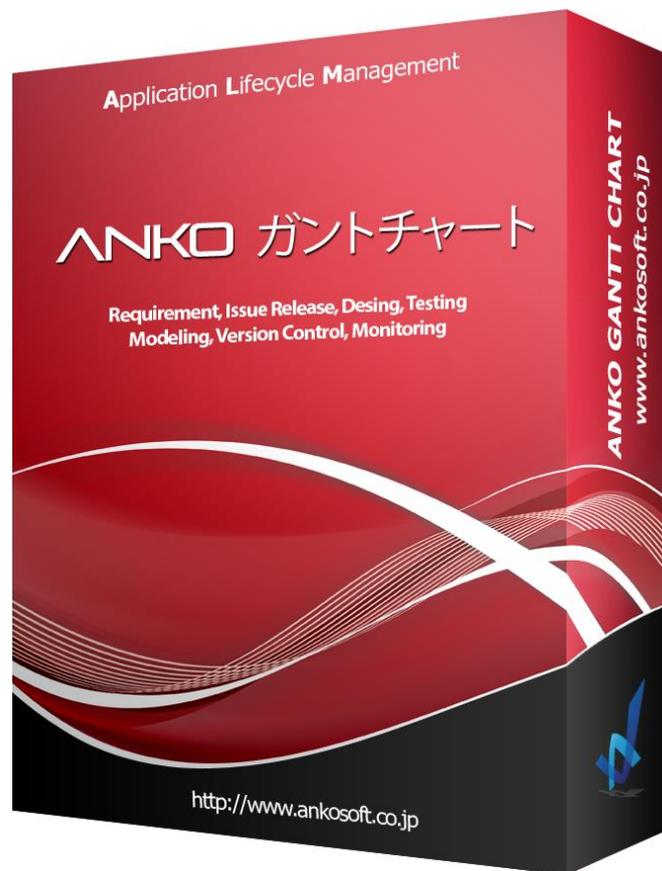

「ANKO ガントチャート」 マニュアル



Ver. 3. 2. 2

株式会社 Ankosoft

©2014-2019 Ankosoft Inc.

お知らせ

ANKO Gantt charts Manual

Version 3.2.2

©2014-2019 Ankosoft Inc.

本マニュアルに記載されている事柄は、製品の性能向上、または機能改善などにより、将来予告なしに変更する場合があります。

株式会社 Ankosoft は、本マニュアルで説明した特殊用途以外に、市場性及び適合性などに対してどのような保証もいたしません。

株式会社 Ankosoft は、本マニュアルに含まれた誤り、またはこの資料の供給や遂行または使用と関連して直接、間接、偶然、または必然的に発生した損害に対して、どのような責任も負いかねますのでご了承ください。

本マニュアルに対する著作権と知的所有権は株式会社 Ankosoft が所有し、この権利は日本の著作権法と国際著作権条約によって保護されています。したがって株式会社 Ankosoft の事前書面同意なしに、本マニュアルの一部、あるいは全体の内容を無断にコピー、複製、転載することは著作権法に抵触します。

本マニュアルで使用している画面イメージは OS やブラウザのバージョンなどにより違いがある可能性があります。

本マニュアルに記載された他社所有の登録商標及び著作権、保護を受けている用語は、単に引用のためだけに使用されています。

本製品は、汎用の製品として設計され、かつ提供されるものであり、特定の目的のために設計されたり、提供されたりするものではありません。お客様は、全くエラーのないソフトウェアというものはありえないものであることをご了承の上で、本製品をご使用になるものとし、そのため、本製品のご使用に当たっては定期的に Redmine ならびに関連システムをバックアップされることを強くお勧め致します。

©2014-2019 Ankosoft Inc.

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.2
----------------------	-------	-------

目 次

「ANKO ガントチャート」の概要	3
1. ANKO ガントチャートのインストール・アンインストール方法	4
2. ANKO ガントチャートの設定	6
3. チケット新規作成方法	10
4. 子チケット作成方法	12
5. チケットの日付の変更方法	13
7. 日付表示	21
8. チケットの予定線を表示	23
9. マウสดラッグによる親子関係、バージョンとの関係付け	25
10. チケットタイトル欄、日付け欄、担当者欄の幅の調整機能	27
11. 下位階層の折りたたみ表示機能	28
12. ガントチャートの日付けのヘッダー自動スクロール機能	30
13. 全画面表示機能	31
14. デフォルトトラッカーの指定機能	33
15. 休日の設定	34
16. 平日期間数の表示	35
17. ガイドラインの表示	36
18. ガントチャート一括更新機能	37
19. ガントチャートで「ヶ月分」「月」「年」変更即時適用	38
20. 担当者検索機能	39
21. 「担当者選択」ウィンドウのカスタマイズ機能	40
22. リスト型カスタムフィールド項目検索機能	41
A. 制限事項	43
B. 「ANKO ガントチャート」使用許諾書	51

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.2
----------------------	-------	-------

C. バグが発生した時のご対応方法	55
D. 維持保守ポリシー	63
株式会社 Ankosoft のご紹介	64
「ANKO ALM」のご紹介	65

「ANKO ガントチャート」の概要

「ANKO ガントチャート」（以下「ANKO ガントチャート」と表記します）は弊社 Ankosoft が開発した Redmine のガントチャートプラグインです。既存の「Redmine のガントチャート」はチケットをガントチャート形式で表示する機能しかなく、チケットの追加や編集を行う際、該当ページへ移動しなければならず、操作性が良くありませんでした。

ANKO ガントチャートでは Redmine のガントチャートページで「チケットの追加と編集」が可能になります。ガントチャートページから移動しないでチケットの追加や編集ができるので、作業効率が飛躍的に向上します。これにより、WBS、日程管理などがストレスなく簡単に登録できます。

ANKO ガントチャートは下記のような機能を提供いたします。

- チケット新規作成
- 子チケット作成
- 日付変更（カレンダーとドラッグによる 2 種類の変更方法を提供）
- チケット内容変更
- 日付表示
- チケットの予定開始日/予定完了日を表示
- マウสดラッグによるチケットの親子関係、バージョンとの関連付け機能
- チケットタイトル欄、日付け欄、担当者欄の幅の調整機能
- 下位階層の折りたたみ表示機能
- ガントチャートの日付けのヘッダー自動スクロール機能
- 全画面表示機能
- デフォルトトラッカーの指定機能
- 休日の設定
- 平日期間数の表示
- ガイドラインの表示
- ガントチャート一括更新機能
- ガントチャートで「ヶ月分」「月」「年」変更即時適用
- 担当者検索機能
- 「担当者選択」ウィンドウのカスタマイズ機能
- リスト型カスタムフィールド項目検索機能

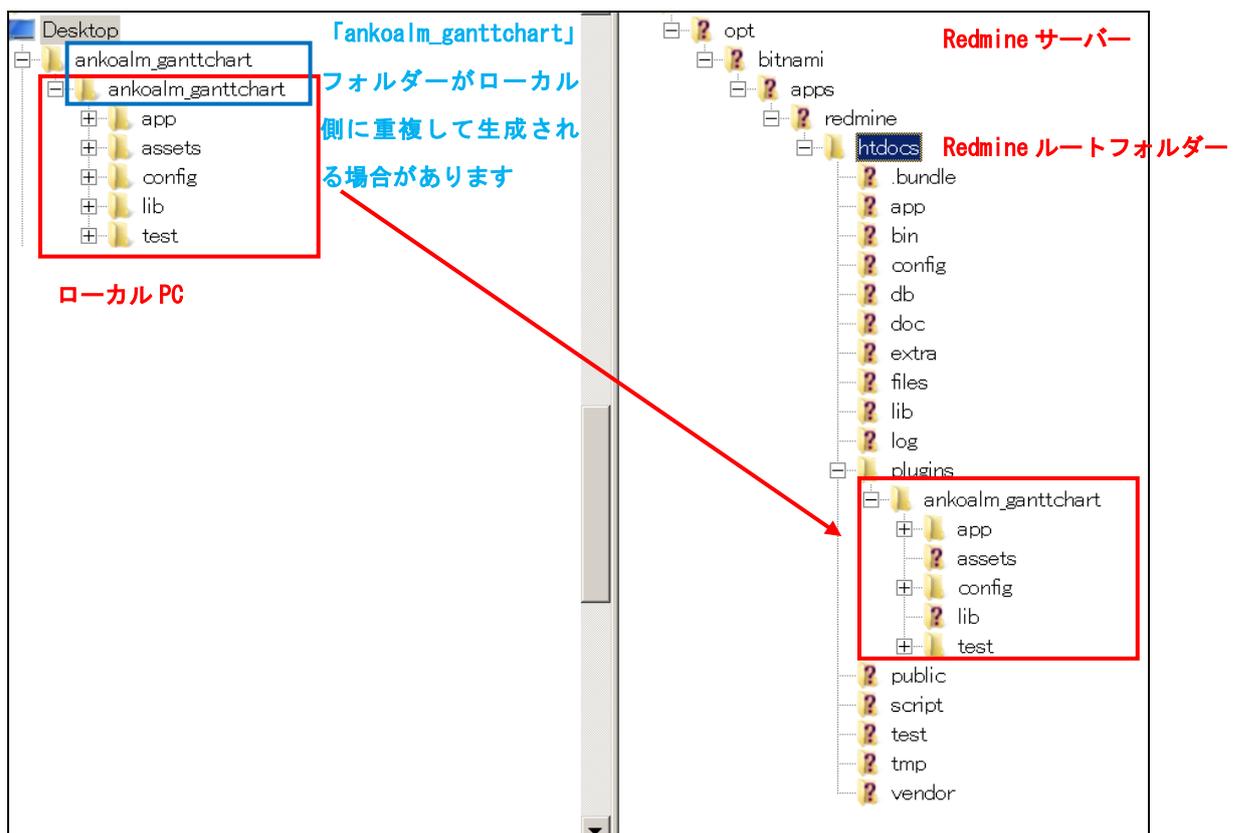
1. ANKO ガントチャートのインストール・アンインストール方法

1.1. 弊社が提供する「ankoalm_ganttchart.zip」を任意のフォルダーに解凍します。

※弊社が提供するファイル名は変更される場合があります。

1.2. Redmine がインストールされているサーバーにアクセスし、Redmine のルートフォルダー配下の「plugins」フォルダーに「1.1.」で解凍したファイルが下図のような構成になるようにコピーします。

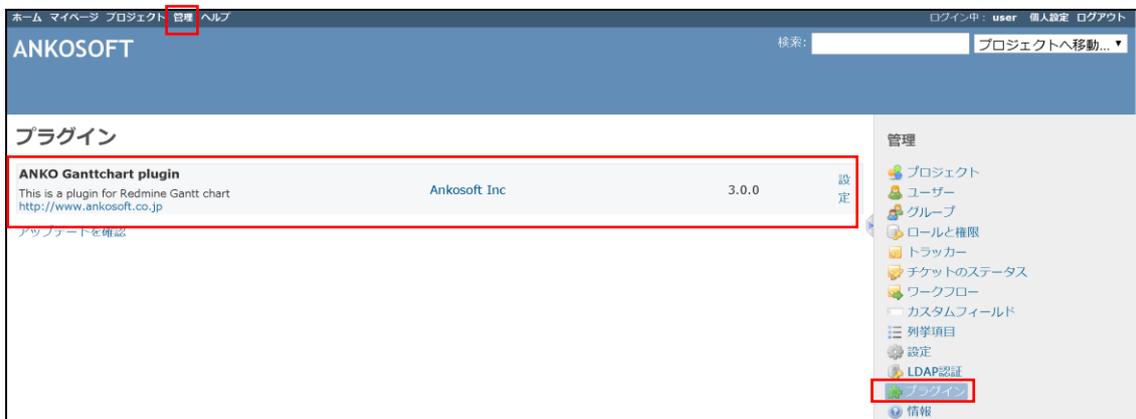
下図のように「ankoalm_ganttchart」フォルダーがローカル側に重複して生成される場合があります。下図のように「app」フォルダーの上の階層の「ankoalm_ganttchart」フォルダーの中身を全てサーバーの「plugins」フォルダーにコピーしてください。



「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.2
----------------------	-------	-------

1.3. サーバーを再起動させます。

1.4. プラグインが適用されると、「管理」→「プラグイン」をクリックし、プラグイン一覧ページで「ANKO Ganttchart plugin」が適用されたことを確認できます。



1.5. 「1.2」でサーバーにコピーしたフォルダーを削除後、サーバーを再起動することにより ANKO ガントチャートをアンインストールすることができます。

2. ANKO ガントチャートの設定

2.1. 「管理」->「プラグイン」->「ANKO Ganttchart plugin」->「設定」をクリックすると、下図のように、ANKO ガントチャートの設定画面が表示されます。



各項目の設定方法は下の表で示されている参照先で確認してください。

No	項目名	参照先
①	「ガントチャートで表示するチケットのデフォルトトラッカー」	項目「14.」
②	「予定開始日」	項目「8.」
③	「予定完了日」	項目「8.」
④	「ワークフローの表示」	項目「2.2.」
⑤	担当者ポップアップで表示する一番目の情報	項目「21.」
⑥	担当者ポップアップで表示する二番目の情報	項目「21.」
⑦	カスタムフィールドポップアップ	項目「22.」
⑧	休日を設定	項目「15.」

注)①は Redmine3.x バージョンでのみ提供

2.2. 上記設定ページで、「ワークフローの表示」にチェックを入れると、下図のようにチケットの詳細ページでワークフローをビジュアル的に表示します。

青い枠線のようにワークフローアイコンに下線がある場合は、アイコンをクリックすると、チケットのステータスも変更されます。



2.3. 「管理」->「ルールと権限」->「権限レポート」->「ガントチャート」の項目と「チケットトラッキング」の項目で任意に権限を付与してください。

権限	管理者	開発者	報告者	非メンバー	匿名ユーザー
プロジェクトの追加	<input checked="" type="checkbox"/>				
プロジェクトの編集	<input checked="" type="checkbox"/>				
プロジェクトの終了/再開	<input checked="" type="checkbox"/>				
モジュールの選択	<input checked="" type="checkbox"/>				
メンバーの管理	<input checked="" type="checkbox"/>				
バージョンの管理	<input checked="" type="checkbox"/>				
サブプロジェクトの追加	<input checked="" type="checkbox"/>				
フォーラム	管理者	開発者	報告者	非メンバー	匿名ユーザー
カレンダー	管理者	開発者	報告者	非メンバー	匿名ユーザー
文書	管理者	開発者	報告者	非メンバー	匿名ユーザー
ファイル	管理者	開発者	報告者	非メンバー	匿名ユーザー
ガントチャート	Manager	Developer	Reporter	非メンバー	匿名ユーザー
ガントチャートの閲覧	<input checked="" type="checkbox"/>				
チケットの追加	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Add gantt issues	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
チケットトラッキング	管理者	開発者	報告者	非メンバー	匿名ユーザー
チケットの閲覧	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
チケットの追加	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
チケットの編集	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
チケットのコピー	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
関連するチケットの管理	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
子チケットの管理	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「ガントチャートの閲覧」をオフにすると、プロジェクトページで、「ガントチャート」タブが表示されません。

「ガントチャートの閲覧」をオンにすると、プロジェクトページで、「ガントチャート」タブが表示されます。

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.2
----------------------	-------	-------

「チケットの追加」をオフにすると、ガントチャートページで、「新しいチケット」リンクが表示されません。また、既存のチケットの編集、子チケットの作成もできなくなります。



「チケットの追加」をオンにすると、ガントチャートページで、「新しいチケット」リンクが表示されます。Redmine2.x の場合は、「チケットの追加」の代わりに「Add gantt issues」をオンにしてください。



「チケットトラッキング」の項目で付与する権限は、ガントチャートページでも同一に適用されます。本マニュアルで説明している機能を全て使うためには、「チケットの閲覧」、「チケットの追加」、「チケットの編集」、「関連するチケットの管理」、「子チケットの管理」、「注記の追加」、「注記の編集」、「チケットの削除」がオンになっている必要があります。

3. チケット新規作成方法

ガントチャートページからチケットを新規作成する方法を説明します。

3.1. ガントチャートページで、「新しいチケット」をクリックします。

The screenshot shows the ANKO Gantt Chart interface. At the top, there is a navigation bar with tabs for '概要', '活動', 'ロードマップ', 'チケット', 'ガントチャート', 'カレンダー', 'ニュース', '文書', 'Wiki', and 'ファイル'. The 'ガントチャート' tab is active. On the right side, there is a '新しいチケット' button highlighted with a red box. Below the navigation bar, there is a filter section with 'ステータス' set to '未完了' and 'フィルタ追加' button. The main area displays a Gantt chart for the month of February 2017. The chart shows several tasks with their start and end dates and assigned users. The tasks are:

機能 #	タスク名	開始日	期日	担当者
#1293	コンテンツ作成	2017/01/09	2017/03/09	俊二 早川
#1294	サポート: コンテンツ作成エディタ...	2017/02/03	2017/02/08	正義 木内
#1310	アンケートの集計結果は...	2017/02/05	2017/02/09	正義 木内
#1301	コンテンツの作成日・更新...	2017/02/10	2017/02/15	由美子 富沢
#1309	簡易アンケートフォーム(...)	2017/02/10	2017/02/13	寛治 土谷
#1311	集計結果は、各コンテンツ...	2017/02/11	2017/02/18	正義 木内
#1297	作成途中のコンテンツを保...	2017/02/12	2017/02/16	正義 木内
#1314	よくある質問ばかりをまと...	2017/02/13	2017/02/18	由美子 富沢
#1295	20,000以上のコンテンツ...	2017/02/14	2017/02/19	由美子 富沢
#1298	入力画面で必須項目が未...	2017/02/14	2017/02/22	由美子 富沢

3.2. 「新しいチケット」ウィンドウが表示されますので、必要な項目を入力して「作成」をクリックしてください。「※」印は必須項目です。

The screenshot shows the ANKO Gantt Chart interface with the '新しいチケット' (New Ticket) dialog box open. The dialog box contains the following fields:

- トラッカー * バグ (Dropdown)
- 題名 * (Text input)
- 説明 (Text area)
- ステータス * New (Dropdown)
- 優先度 * 普通 (Dropdown)
- 担当者 (Dropdown)
- 対象バージョン (Dropdown)
- 予定開始日 (Date input)
- 親チケット (Text input)
- 開始日 2017-05-02 (Date input)
- 期日 (Date input)
- 予定工数 (Text input)
- 時間 (Text input)
- 進捗率 0% (Dropdown)
- 予定完了日 (Date input)

The '作成' (Create) button is highlighted with a red box.

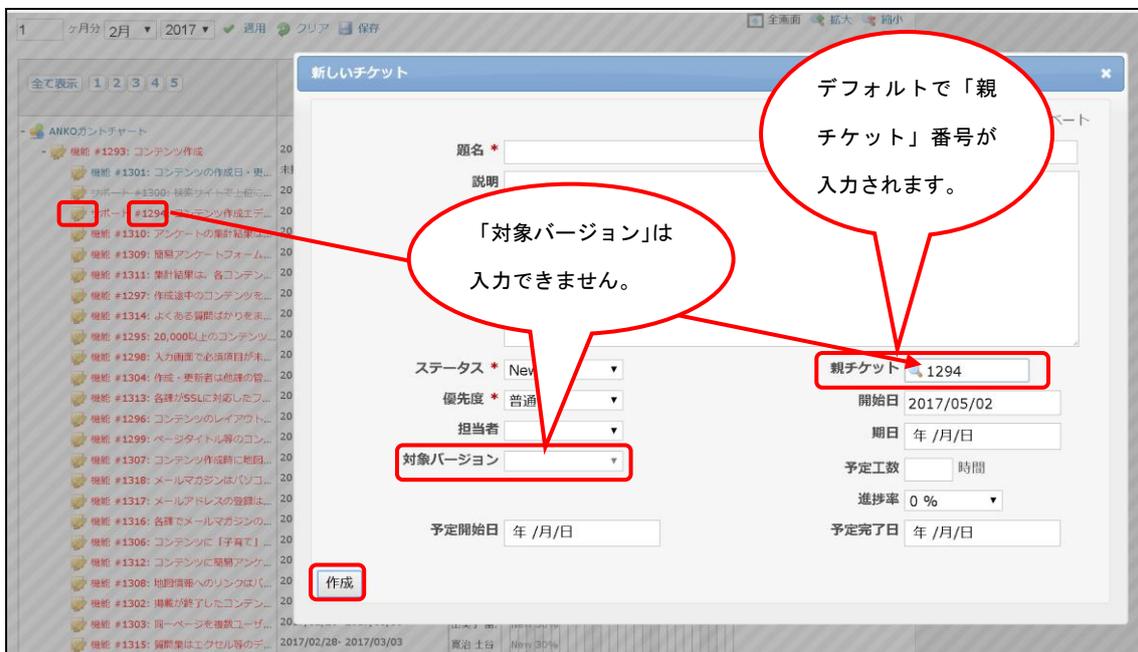
4. 子チケット作成方法

ガントチャートページから子チケットを新規作成する方法を説明します。

- 4.1. ガントチャートページで、チケット名の前にある鉛筆アイコン () をクリックすると、「新しいチケット」ウィンドウが表示されますので、必要な項目を入力して「作成」をクリックしてください。「※」印は必須項目です。

自動的に親チケット番号が入力され、該当チケットの子チケットとして登録されます。

子チケットと親チケットの対象バージョンを統一させる目的のため、対象バージョンは選択ができないようになっています。対象バージョンを変更したい場合は、子チケットを作成後、チケット編集画面で行ってください。



デフォルトで「親チケット」番号が入力されます。

「対象バージョン」は入力できません。

作成

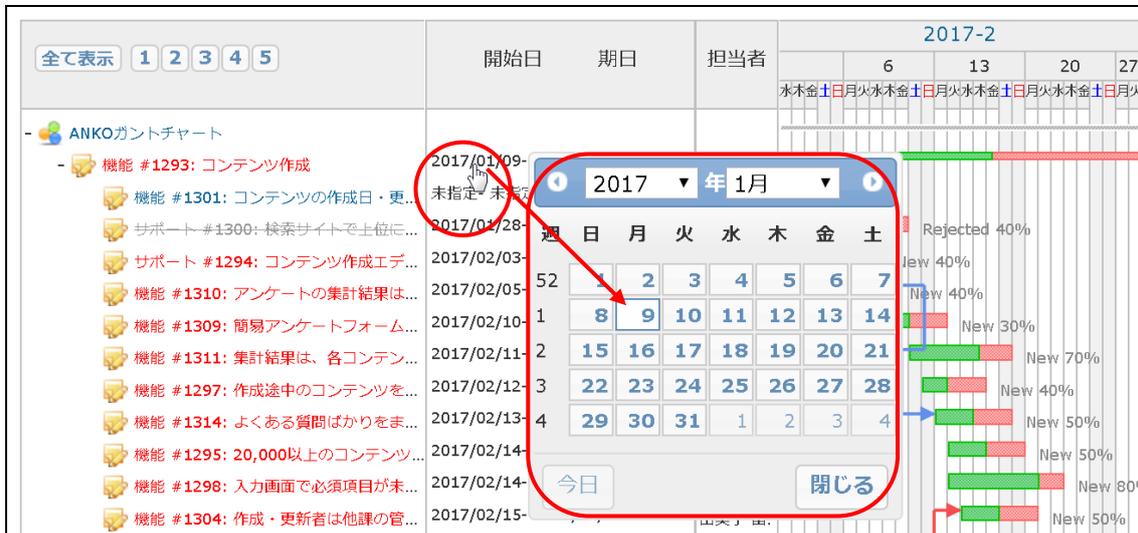
5. チケットの日付の変更方法

ガントチャートページからチケットの日付を変更できます。

チケットの日付の変更はカレンダーから入力する方式と、ガントチャートをマウスでドラッグする方式の2種類があります。

[チケットの日付をクリックしてチケットの日付の変更]

- 5.1. ガントチャートページで、開始日と期日の日付けの部分、もしくは、「未指定」の部分をクリックするとカレンダーが表示され、変更したい日付をクリックすると、ページが更新され、ガントチャートが新しく更新されます。



- 5.2. 子チケットが所属している場合、親チケットの開始日、期日は変更することができません。カレンダーアイコンから親チケットの開始日、期日を変更させると下図のようなアラートが表示されます。
- Redmine 3.1 以降で、「管理」->「設定」->「チケットトラッキング」->「親チケットの値の算出方法」->「開始日/期日」欄で「子チケットから独立」を選択した場合、この限りではありません。

❗ 子チケットがあるので、日付が変更できません。

ガントチャート

▼ フィルタ

ステータス

未完了 ▼

[ガントチャートをマウスでドラッグしてチケットの日付の変更]

- 5.3. 移動させたいガントチャートをドラッグすることによって日付を変更することができます（「拡大」をクリックして曜日が表示される拡大率の場合のみドラッグが可能です）。



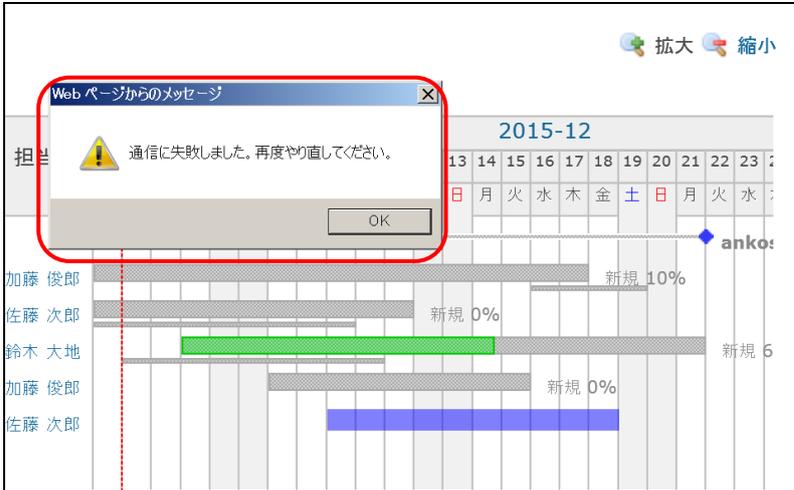
下図のように曜日が表示されていない拡大率の場合は、マウスドラッグによる日付けの変更はできません。



- 5.4. ガントチャートの端をドラッグすることによって開始日、もしくは、期日の日付の変更をすることができます。下図のように元々のガントチャートバーの上に半透明色で新しい日付けを反映したガントチャートバーが表示されるので、任意の場所でドラッグを終了すると、その情報が反映されます。



- 5.5. ドラッグによる日付変更で下図のように「通信に失敗しました」と表示された場合は、「OK」をクリックして、「ガントチャート」ページを更新後、再度やり直してください。



- 5.6. Redmine 3.1 以降で、「管理」->「設定」->「チケットトラッキング」->「親チケットの値の算出方法」->「開始日/期日」欄で「子チケットの値から算出」が選択されていて、かつ、親チケットをマウスドラッグにより、「開始日/期日」を変更すると、下図のようにアラートが表示されます。

「開始日/期日」欄を「子チケットから独立」を選択すると、親チケットであってもマウスドラッグにより、「開始日/期日」を変更することができます。



6. チケット内容変更

ガントチャートページで「チケットの更新」ポップアップで表示され、簡単にチケットの内容を変更することができます。

[「チケットの更新」ポップアップウィンドウの表示方法]

6.1. ガントチャートページで、チケットのタイトル部分をクリックします。

(下図の例で「:」以降の文字列が「チケットのタイトル部分」です。「:」より前の部分の文字をクリックしてもチケットの内容変更用のポップアップウィンドウは表示されません。)

全て表示	5	開始日	期日
「:」より後ろの部分をクリックしてください。			
- ANKO	機能 #1293: コンテンツ作成	2017/01/09-	2017/03/09
	機能 #1301: コンテンツの作成日・更..	未指定-	未指定
	サポート #1300: 検索サイトで上位に..	2017/01/28-	2017/02/13

6.2. 「チケットの更新」ウィンドウが表示されるので、必要な部分を修正し「送信」をクリックします。

ガントチャート

フィルタ
 ステータス
 オプション
 3 月分 2月 2017 適用

ANKOガントチャート

機能 #1292: コンテンツ作成者機能 2017/01/28
 機能 #1293: コンテンツ作成 2017/01/28
 機能 #1300: 検索サイト... 2017/01/28
 機能 #1294: コンテンツ... 2017/02/03
 機能 #1310: アンケート... 2017/02/03
 機能 #1301: コンテンツ... 2017/02/03
 機能 #1309: 簡易アンケ... 2017/02/03
 機能 #1311: 集計結果... 2017/02/03
 機能 #1297: 作成途中... 2017/02/03
 機能 #1314: よくある質... 2017/02/03
 機能 #1295: 20,000以... 2017/02/13
 機能 #1298: 入力画面で... 2017/02/13
 機能 #1304: 作成・更新... 2017/02/13
 機能 #1313: 各課がSSL... 2017/02/13
 機能 #1296: コンテンツ... 2017/02/13

新しいチケット

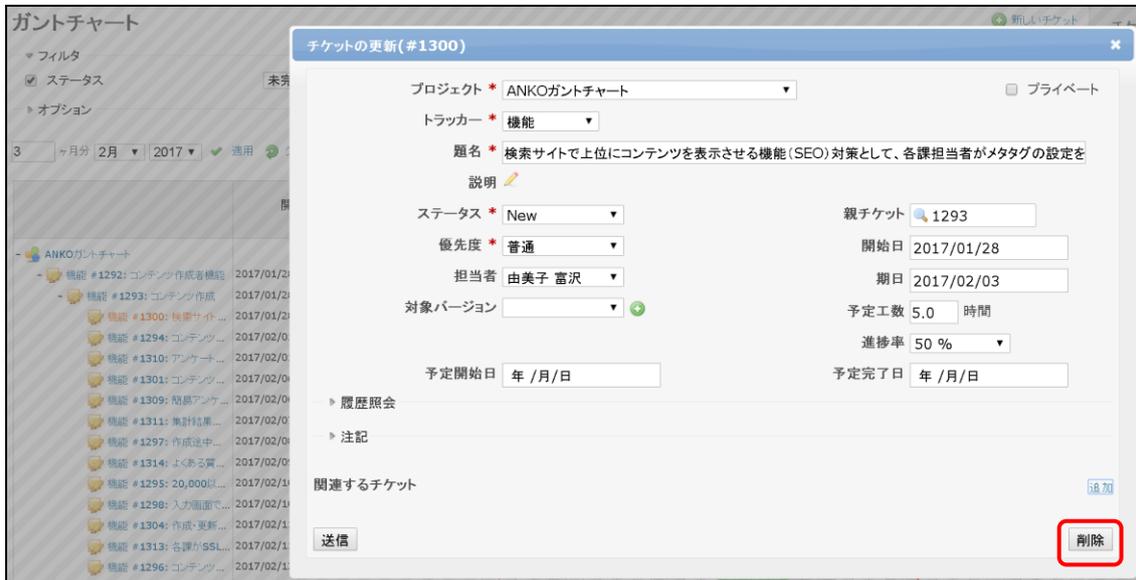
チケットの更新(#1300)

プロジェクト * ANKOGANTチャート
 トラッカー * 機能
 題名 * 検索サイトで上位にコンテンツを表示させる機能(SEO)対策として、各課担当者がメタタグの設定を
 説明
 ステータス * New
 優先度 * 普通
 担当者 * 由美子 富沢
 対象バージョン
 予定開始日 年/月/日
 履歴照会
 注記
 関連するチケット
 送信
 削除

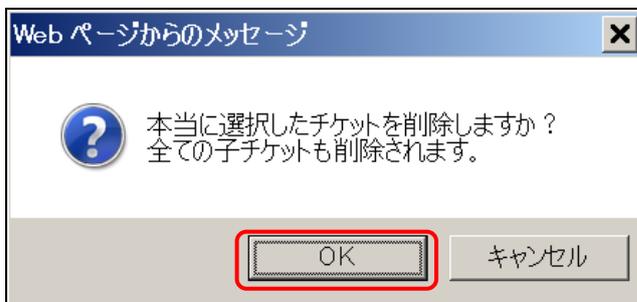
プライベート
 親チケット 1293
 開始日 2017/01/28
 期日 2017/02/03
 予定工数 5.0 時間
 進捗率 50 %
 予定完了日 年/月/日

[チケットの削除方法]

6.3. チケットの削除権限がある場合、「削除」ボタンをクリックすると確認のためのアラートウィンドウが表示されます。



アラートウィンドウで「OK」をクリックすると、該当チケット及び子チケットが所属している場合、配下の全ての子チケットを削除することができます。



【他のチケットとの関連づけの方法】

- 6.4. 「関連するチケット」の右側にある「追加」をクリックし、「関連している」というプルダウンが表示で任意の項目を選択し、チケット番号などを入力して「追加」をクリックします。

チケットの更新(#1300)

プロジェクト * ANKOガントチャート プライベート

トラッカー * 機能

題名 * 検索サイトで上位にコンテンツを表示させる機能(SEO)対策として、各課担当者がメタタグの設定を

説明

ステータス * New

優先度 * 普通

担当者 由美子 富沢

対象バージョン

親チケット 1293

開始日 2017/01/28

期日 2017/02/03

予定工数 5.0 時間

進捗率 50 %

予定開始日 年 / 月 / 日

予定完了日 年 / 月 / 日

履歴照会

注記

関連するチケット

次チケットに先行 ▼ チケット # 遅延: 日 追加 キャンセル

削除

- 次チケットに先行
- 関連している
- 次チケットと重複
- 次チケットが重複
- ブロック先
- ブロック元
- 次チケットに後続
- コピー先
- コピー元

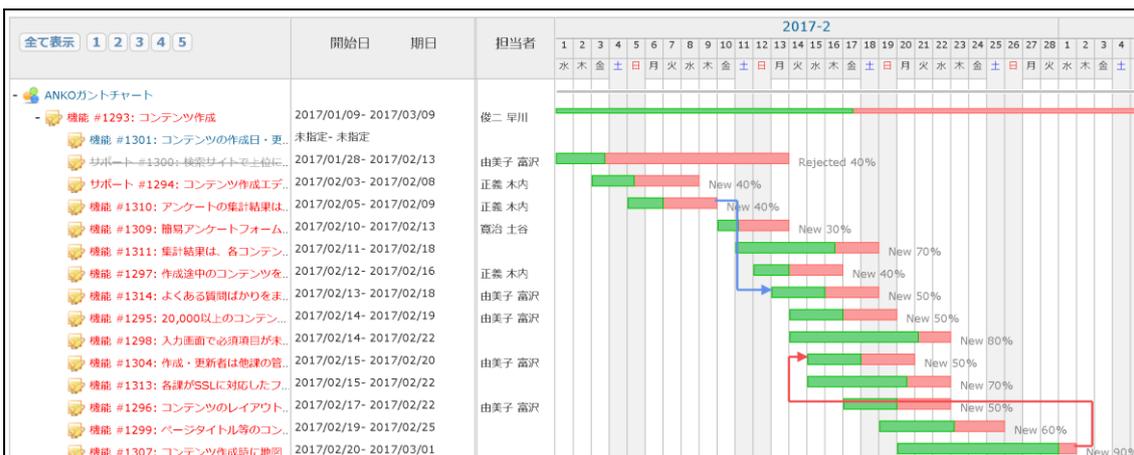
[他のチケットとの関連づけの解除方法]

- 6.5. 「チケットの更新」ポップアップウィンドウで「関連するチケット」欄の  アイコンをクリックすると、他のチケットとの関連づけが削除されます。

関連するチケット				追加
次のチケットに先行 (3日) 機能 #1314: よくある質問ばかりをまとめたFAQのページが作成できること。	New	2017/02/09	2017/02/14	
送信				削除

[他のチケットとの関連づけの結果表示]

- 6.6. 下図のようにガントチャート上でも関連付けがされたことが表示されます。
選択した関連付けの種類により、矢印は表示されない場合があります。



【履歴照会と注記の登録】

この機能は Redmine3.x バージョンでのみ提供

- 6.7. 「チケットの更新」ポップアップウィンドウで「履歴項目」をクリックすると、履歴内容を確認することができます。また、「注記」をクリックすると、新規に注記内容を登録することができます。

The screenshot shows a ticket update popup window with the following elements:

- At the top, there are two date input fields: "予定開始日" (Planned start date) and "予定完了日" (Planned completion date), both with "年/月/日" (Year/Month/Day) placeholders.
- Below the dates, there are two expandable sections:
 - The first section is "履歴照会" (History), which is currently expanded. It shows two entries:
 - Entry #1: "yamasaki Admin etwtqs が5日前に更新" (Updated by yamasaki Admin etwtqs 5 days ago). Below it, a bullet point: "親チケットを削除 (#1320)" (Delete parent ticket #1320).
 - Entry #2: "yamasaki Admin etwtqs が5日前に更新" (Updated by yamasaki Admin etwtqs 5 days ago). Below it, a bullet point: "親チケットを #1330 にセット" (Set parent ticket to #1330).
 - The second section is "注記" (Notes), which is currently collapsed.
- At the bottom left, there is a "送信" (Send) button.
- At the bottom right, there is a "削除" (Delete) button.
- Below the notes section, there is a label "関連するチケット" (Related tickets) and a "追加" (Add) button.

7. 日付表示

「拡大」、「縮小」をクリックすると、ガントチャートの表示形式を変更することができます。



既存の Redmine は下図のように、4つの表示形式があります。

① 「年、月」の表示形式



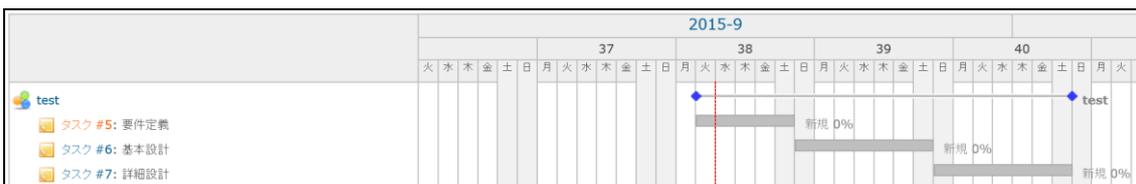
② 「年、月、週」の表示形式



③ 「年、月、週、曜日」の表示形式



④ 「年、月、週、曜日の拡大版」の表示形式



ANKO ガントチャートでは④「年、月、週、曜日の拡大版」の表示形式の代わりに、下図のように、日にちを表示します。



8. チケットの予定線を表示

実際のタスクの進行状況に合わせてガントチャートで「開始日」、「期日」を修正すると元の計画段階での予定開始日/予定完了日を確認できませんでしたが、ANKO ガントチャートでは、計画段階での予定開始日/予定完了日をガントチャートで表示をし、予定と実際の進捗の乖離をビジュアル的に確認することができます。下図の赤枠で囲まれた部分が「予定線」で予定開始日と予定完了日を表示します。



[事前設定方法]

- 「管理」→「カスタムフィールド」→「新しいカスタムフィールドを作成」で、チケットの予定開始日、予定完了日を入力するためのフィールドを作成してください。フィールドの書式は必ず「日付」にしてください。カスタムフィールド名は任意でかまいません。カスタムフィールドを作成する時に、予定線を表示させたい「プロジェクト」「トラッカー」を指定してください。

必ず書式を「日付」にしてください。

名称	書式	必須	全プロジェクト向け	使用中	操作
予定開始日	日付		✓		削除
予定完了日	日付		✓		削除

8.2. 「管理」->「プラグイン」->「ANKO Ganttchart plugin」->「設定」をクリックして、「予定開始日」と「予定完了日」項目に「8.1.」項目で作成したフィールドを設定し、「適用」をクリックします。

※ここで設定するフィールドの書式は必ず日付形式でなければなりません。それ以外の書式のフィールドを設定するとガントチャートページでエラーが発生します。



[予定線の設定方法]

8.3. チケットの新規追加、チケットの更新時に「予定開始日」、「予定完了日」の欄に計画段階での予定開始日、予定完了日を入力してチケットを登録します。

※「予定開始日」、「予定完了日」の名称は項目「8.1.」と「8.2.」で指定した名称です。

9. マウสดラッグによる親子関係、バージョンとの関係付け

9.1. マウスをチケットのタイトルに近づけると黄色でハイライトされます。

- ANKOガントチャート	
- 機能 #1292: コンテンツ作成者機能	2017/01/28
- 機能 #1293: コンテンツ作成	2017/01/28
機能 #1300: 検索サイト...	2017/01/28
機能 #1294: コンテンツ...	2017/02/01

9.2. その状態で、指定したい親チケット、もしくはバージョンのタイトルまでドラッグします。

- ANKOガントチャート	
- 機能 #1292: コンテンツ作成者機能	2017/01/28
- 機能 #1293: コンテンツ作成	2017/01/28
#1300: 機能 #1300: 検索サイトは...	2017/01/28
機能 #1294: コンテンツ...	2017/02/01

9.3. ページが更新され、親チケット、もしくはバージョンとの関連づけができます。

下図の例示では#1294 が#1300 の子チケットになりました。

バージョン情報を持っている親チケットに子チケットを関連付けると、子チケットにも同じバージョンが設定されます。

- ANKOガントチャート	
- 機能 #1292: コンテンツ作成者機能	2017/01/28
- 機能 #1293: コンテンツ作成	2017/01/28
- 機能 #1300: 検索サイト...	2017/01/28
機能 #1294: コンテ...	2017/02/01

9.4. チケットが子チケット、もしくはバージョンに属している場合、マウス右ボタンをクリックすると、サブメニューが表示されます。任意のメニューを選択すると、親チケットとの解消、もしくはバージョンとの解消ができます。

この機能は ANKO ガントチャート 3.1.0 バージョン以上でのみ提供



10. チケットタイトル欄、日付け欄、担当者欄の幅の調整機能

この機能は ANKO ガントチャート 3.0.0バージョン以上でのみ提供

マウスをチケットタイトル欄、日付け欄、担当者欄の境界線上に移動すると下図のように、マウスアイコンが  のように変化します。この状態でマウスをドラッグし、幅を調整後、マウスクリックを解除すると欄の幅が固定されます。

各々の欄には最小値、最大値があり、それ以上狭くしたり、広くすることはできません。欄が狭くて全ての文字を表示できない場合は、「...」という省略記号が挿入されます。

[チケットタイトル欄の幅の調整例]

全て表示 1 2 3 4 5	開始日	期日	担当者
- ANKOガントチャート			
- 機能 #1293: コンテンツ作成	2017/01/09-	2017/03/09	俊二 早川
機能 #1301: コンテンツの作成日・更新日...	未指定-	未指定	
サポート #1300: 検索サイトで上位に...	2017/01/28-	2017/02/13	由美子 富沢

全て表示 1 2 3 4 5	開始日	期日	担当者
- ANKOガントチャート			
- 機能 #1293: コンテンツ作成	2017/01/09-	2017/03/09	俊二 早川
機能 #1301: コンテンツの作成日・更新日...	未指定-	未指定	
サポート #1300: 検索サイトで上位にコンテ..	2017/01/28-	2017/02/13	由美子 ...

11. 下位階層の折りたたみ表示機能

この機能は ANKO ガントチャート 3.0.0 バージョン以上でのみ提供

プロジェクト、チケット、バージョンなどで上下階層が存在する場合に、下位の階層を折りたたんで表示することができます。

11.1. 下位階層が存在するプロジェクト、チケット、バージョンに「-」アイコンが表示されます。

「-」アイコンをクリックすると該当チケットに属している全ての下位階層が折りたたまれます。



11.2. 折りたたまれた下位階層を持つプロジェクト、チケット、バージョンに「+」アイコンが表示されます。「+」アイコンをクリックすると下位階層が開かれます。



11.3. 折りたたんだ状態は該当ブラウザでのみ保持されます。他のブラウザで閲覧すると折りたたまれていない状態で表示をします。

11.4. 「-」「+」アイコンをクリックしても折りたたみが動作をしない場合は、ページを更新して再度実行してください。

11.5. チケット欄のタイトル部分に「全て表示」「1」「2」などのアイコンが表示されます。「1」をクリックすると、1階層のチケットのみ表示がされます。

この状態で、特定のチケットの「+」をクリックして、配下のチケットを表示させることが可能です。

「全て表示」をクリックすると、全てのチケットを表示します。



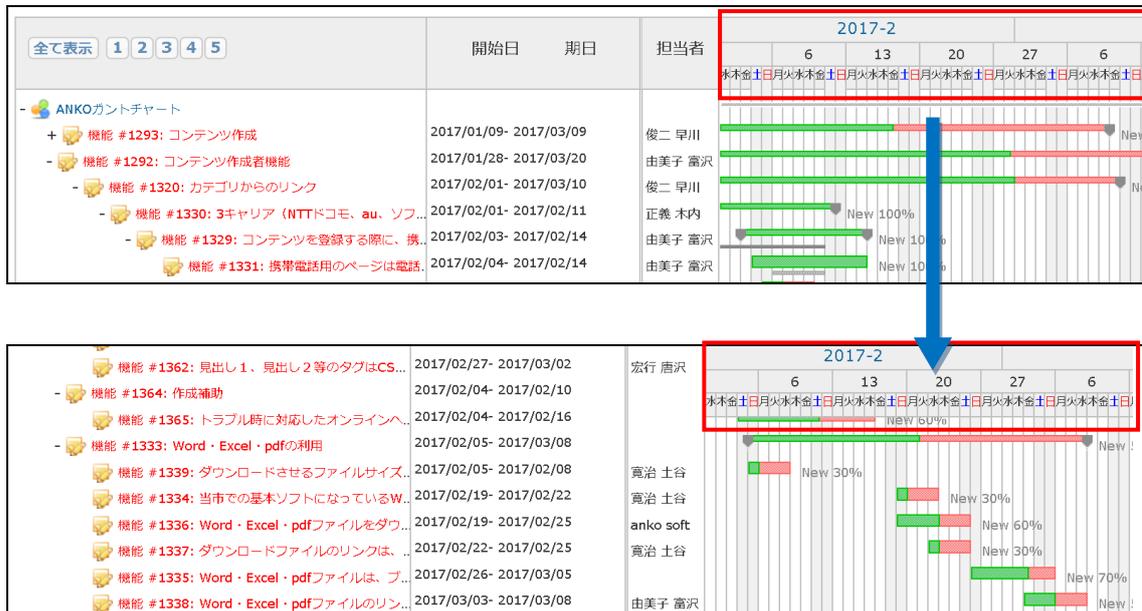
12. ガントチャートの日付けのヘッダー自動スクロール機能

この機能は ANKO ガントチャート 3.0.0 バージョン以上でのみ提供

ページを縦にスクロールさせると、ガントチャート上部の日付けの部分が画面に表示されず、日付けの確認ができないという不便さがありましたが、この機能により解決できます。

12.1. ページを縦にスクロールさせると、ガントチャートの日付けのヘッダー部分が自動的にスクロールして、いつでも日付けを確認することができます。

(日付け以外のヘッダー部分はスクロールしません。)



- 13.2. ブラウザの表示拡大率により、下図のようなレイアウト表示の場合、「全画面」機能は提供されません。

The screenshot displays the ANKO Gantt Chart interface. At the top, there is a blue header with the text "ANKOガントチャート" and a hamburger menu icon. Below the header, there is a "新しいチケット" (New Ticket) button. The main area is titled "ガントチャート" (Gantt Chart). Underneath, there are filter and option sections. The filter section includes a "フィルタ" (Filter) dropdown, a "ステータス" (Status) dropdown set to "未完了" (Not Completed), and a "フィルタ追加" (Add Filter) dropdown. The option section includes a "オプション" (Option) dropdown. Below these, there are controls for "2" (likely a page number), "ヶ月分" (Number of months), "5月" (May), and "2017", along with "適用" (Apply), "クリア" (Clear), and "保存" (Save) buttons. On the right side, there are "拡大" (Zoom In) and "縮小" (Zoom Out) buttons. The bottom part of the screenshot shows a Gantt chart for the month of May 2017. The chart has columns for days 1, 8, 15, 22, 29, and 5. A task named "ANKOガントチャート" is visible, starting on May 1st and ending on May 5th. The interface is zoomed in, making the text and elements appear larger than in a standard view.

14. デフォルトトラッカーの指定機能

この機能は Redmine 3.x バージョンでのみ提供

この機能は ANKO ガントチャート 3.0.0 バージョン以上でのみ提供

Redmine は自由にトラッカーを追加してチケットを分類することができます。そのためガントチャートページで不要なチケットが表示されると、可読性を低下させます。ガントチャートページで表示をさせたいトラッカーを事前に登録して、必要なチケットのみを表示させます。

- 14.1. 「管理」->「プラグイン」->「ANKO Ganttchart plugin」->「設定」をクリックして、「ガントチャートで表示するチケットのデフォルトトラッカー」を選択します。「Shift キー」や「Ctrl キー」をクリックするところで、複数のトラッカーを選択することができます。「適用」をクリックして、情報を登録してください。



- 14.2. 上の項目で指定したトラッカーのチケットのみがガントチャートに表示されます。

下図の例では、「サポート」トラッカーのみデフォルトで表示されます。

	開始日	期日	担当者	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
				水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
- ANKOガントチャート													
サポート #1300: 検索サイトで上位にコンテンツ...	2017/01/28	2017/02/03	由美子 富沢										
サポート #1294: コンテンツ作成エディタはHT...	2017/02/01	2017/02/06	正義 木内										

- 14.3. 項目「14.1」以外のトラッカーを表示させたい場合は、「フィルタ追加」->「トラッカー」で表示させたいトラッカーを指定してください。



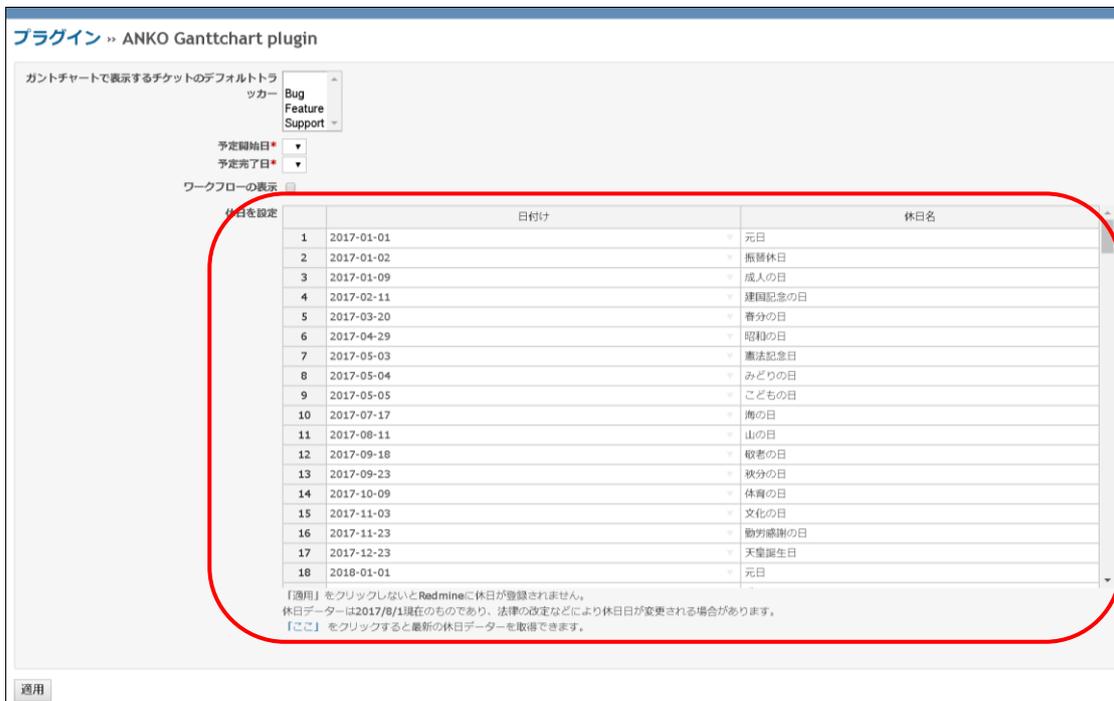
15. 休日の設定

この機能は ANKO ガントチャート 3.1.0 バージョン以上でのみ提供

任意の休日をガントチャートに表示されることが可能です。

- 15.1. 「管理」->「プラグイン」->「ANKO Ganttchart plugin」->「設定」をクリックしてください。「休日を設定」という欄があります。

「日付け」欄と「休日名」欄に任意の情報を入力してください。デフォルトで祝日が休日として登録されています。「適用」をクリックすることにより、休日情報がガントチャートへ登録されます。日付欄には「YYYY-MM-DD」もしくは「YYYY/MM/DD」形式で入力が可能です。Excel から直接情報を張り付けることも可能です。



- 15.2. 休日が設定されると、下図のように灰色の背景色で休日であることが表示されます。マウスを曜日部分にあてると、休日名を表示します。



16. 平日期間数の表示

この機能は Redmine 3.x バージョンでのみ提供

この機能は ANKO ガントチャート 3.1.0 バージョン以上でのみ提供

ガントチャート上で平日期間数の表示、平日期間数の設定が可能です。

- 16.1. 下図のように、Redmine のデフォルトで週末として登録されている土曜日、日曜日と項目 15 の休日の設定で指定した日を除いた平日の日数が何日あるのかを「期間」欄で確認することができます。

全て表示	開始日	期日	期間	担当者	4	2018-5					
					16	23	30	7	14		
					水	火	水	火	水	火	水
- test 🐛 Bug #1: 平日の日数を確認できます	2018/04/29-	2018/05/10	6	未指定							

- 16.2. 「期間」欄をマウスクリックすると期間を入力できるようになります。半角数字で期間を入力してください。半角数字以外は入力することができません。開始日は同一で、ここで設定をした値が平日の期間数になるように期日が自動更新されます。

下図の例ですと、開始日は 4/29 で、当初は期間が 6 であり、期日が 5/10 であったが、期間を 8 に設定したので、期日が 5/14 に自動変更されました。

全て表示	開始日	期日	期間	担当者	4	2018-5					
					16	23	30	7	14		
					水	火	水	火	水	火	水
- test 🐛 Bug #1: 平日の日数を確認できます	2018/04/29-	2018/05/10	8	未指定							

全て表示	開始日	期日	期間	担当者	4	2018-5					
					16	23	30	7	14		
					水	火	水	火	水	火	水
- test 🐛 Bug #1: 平日の日数を確認できます	2018/04/29-	2018/05/14	8	未指定							

17. ガイドラインの表示

この機能は ANKO ガントチャート 3.1.0 バージョン以上でのみ提供

ガイドラインを表示することが可能です。これによりチケットの題名、期日などとガントチャートの位置を簡単に識別することができます。

17.1. 下図のように、オプションをクリックして、ガイドライン欄の、「ガイドラインの色」と「ガイドラインの幅」を任意に選択します。

ガイドラインが必要ない場合は、白色をを選択してください。

▼ フィルタ

ステータス 未完了 ▼

▼ オプション

関連するチケット ブロック先 次のチケットに先行

イナスマ線 表示

ガイドライン
ガイドラインの色: ガイドラインの幅: 太い線 ▼

6 ヶ月分 11月 ▼ 2018 ▼ 適用 クリア 保存

全て表示	1	2	開始日	期日	期間	担当者	7	8	9	10	11	12	13	14
							水	木	金	土	日	月	火	水
-	ZZ													
	バグ #470: 開発環境の準備													
	- バグ #481: ログインデザイン													
	バグ #471: 第一四半期の販売													
	- バグ #472: 第二四半期の販売													
	バグ #474: 4月の販売													
	バグ #475: 5月の販売													
	- バグ #473: 第三四半期の販売													
	バグ #476: 7月の販売													
	バグ #477: 8月の販売													
	バグ #480: デザインの改善													

下図の例では、橙色の「太い線」を選択しました。

▼ フィルタ

ステータス 未完了 ▼ フィルタ追加 ▼

▼ オプション

関連するチケット ブロック先 次のチケットに先行

イナスマ線 表示

ガイドライン
ガイドラインの色: ガイドラインの幅: 太い線 ▼

6 ヶ月分 11月 ▼ 2018 ▼ 適用 クリア 保存 一括更新 ▼ 全画面 拡大 縮小

全て表示	1	2	開始日	期日	期間	担当者	2018-11																																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
							水	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
-	ZZ																																						
	バグ #470: 開発環境の準備																																						
	- バグ #481: ログインデザイン																																						
	バグ #471: 第一四半期の販売																																						
	- バグ #472: 第二四半期の販売																																						
	バグ #474: 4月の販売																																						

18. ガントチャート一括更新機能

この機能は ANKO ガントチャート 3.1.0 バージョン以上でのみ提供

ガントチャートをマウスドラッグ時のページ更新のタイミングを任意のタイミングでできるようになりました。これにより作業の効率化と不必要な作業ログを発生させないという効果を得られます。

18.1. 下図のように、セレクトボックスからガントチャート更新タイミングを選択することができます。デフォルト値は「逐次更新」です。

逐次更新の場合は、ガントチャートをマウスドラッグすると即時にページを更新して情報が書き換えられます。

開始日	期日	期間	担当者
2018/04/29	2018/05/14	8	未指定
2018/04/29	2018/05/09	5	未指定
2018/04/29	2018/05/08	4	未指定

18.2. 「一括更新」を選択後、ガントチャートをマウスドラッグすると、ページは更新されず、現在まで何件の情報に変更があったのかが表示されます。「XX 件更新」をマウスクリックすると複数のガントチャートの変更情報が一括で更新されます。

下図の状態です。「3 件更新」をマウスクリックしないで他のページに移動するとガントチャートをマウスドラッグして変更した情報は Redmine に登録されません。

開始日	期日	期間	担当者
2018/04/29	2018/05/14	8	未指定
2018/04/29	2018/05/09	5	未指定
2018/04/29	2018/05/08	4	未指定

19. ガントチャートで「ヶ月分」「月」「年」変更即時適用

この機能は ANKO ガントチャート 3.0.0 バージョン以上でのみ提供

- 19.1. 下図のように、ガントチャートの表示期間を選択する「ヶ月分」のテキストボックス、「月」「年」のセレクトボックスを変更すると、「適用」をクリックする必要なく、ページが更新され、該当の「ヶ月分」、「月」、「年」でガントチャートを表示するようになります。

ヶ月分	年	適用	クリア	保存
3月	2018	適用	クリア	保存

ヶ月分	年	適用	クリア	保存
1月				
2月				
3月				
4月				
5月				
6月				
7月				
8月				

開始日	期日	期間	担当者
2018/04/21	2018/05/06	7	未指定
2018/04/21	2018/04/30	5	未指定
2018/05/11	2018/05/21	7	未指定

20. 担当者検索機能

この機能は ANKO ガントチャート 3.1.0 バージョン以上でのみ提供

20.1. 担当者欄で  アイコンをクリックすると、「担当者選択」ウィンドウがポップアップされます。

ユーザー検索で任意の文字を入力して Enter キーをクリックすると、該当する文字列が含まれる担当者が抽出されます。これにより、担当者が多数の場合、簡単に担当者を選択することができます。



担当者 選択

ユーザー 検索 :

ユーザー	国名	グループ
<< 自分 >>	日本	
健一 高橋		
太郎 山崎	日本	
愛 加藤		
聡 渡辺		

担当者 選択

ユーザー 検索 :

ユーザー	国名	グループ
太郎 山崎	日本	

21. 「担当者選択」ウィンドウのカスタマイズ機能

この機能は ANKO ガントチャート 3.1.0 バージョン以上でのみ提供

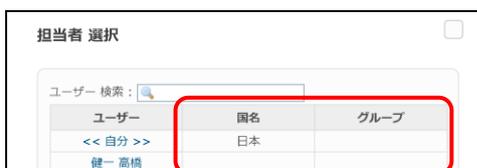
21.1. 「管理」->「カスタムフィールド」で「ユーザー」を対象に任意のカスタムフィールドを作成します。



21.2. 「管理」->「プラグイン」->「ANKO Ganttchart plugin」->「設定」をクリックしてください。「担当者ポップアップで表示する一番目の情報」「担当者ポップアップで表示する二番目の情報」という欄があるので、項目「21.1.」で作成したフィールド名を指定して「適用」をクリックします。



21.3. 「担当者選択」ウィンドウに上記で指定したフィールド内容が表示されます。



22. リスト型カスタムフィールド項目検索機能

この機能は ANKO ガントチャート 3.1.0 バージョン以上でのみ提供

22.1. 「管理」->「カスタムフィールド」で「チケット」を対象に形式がリスト型、「複数選択可」で任意のカスタムフィールドを作成します。



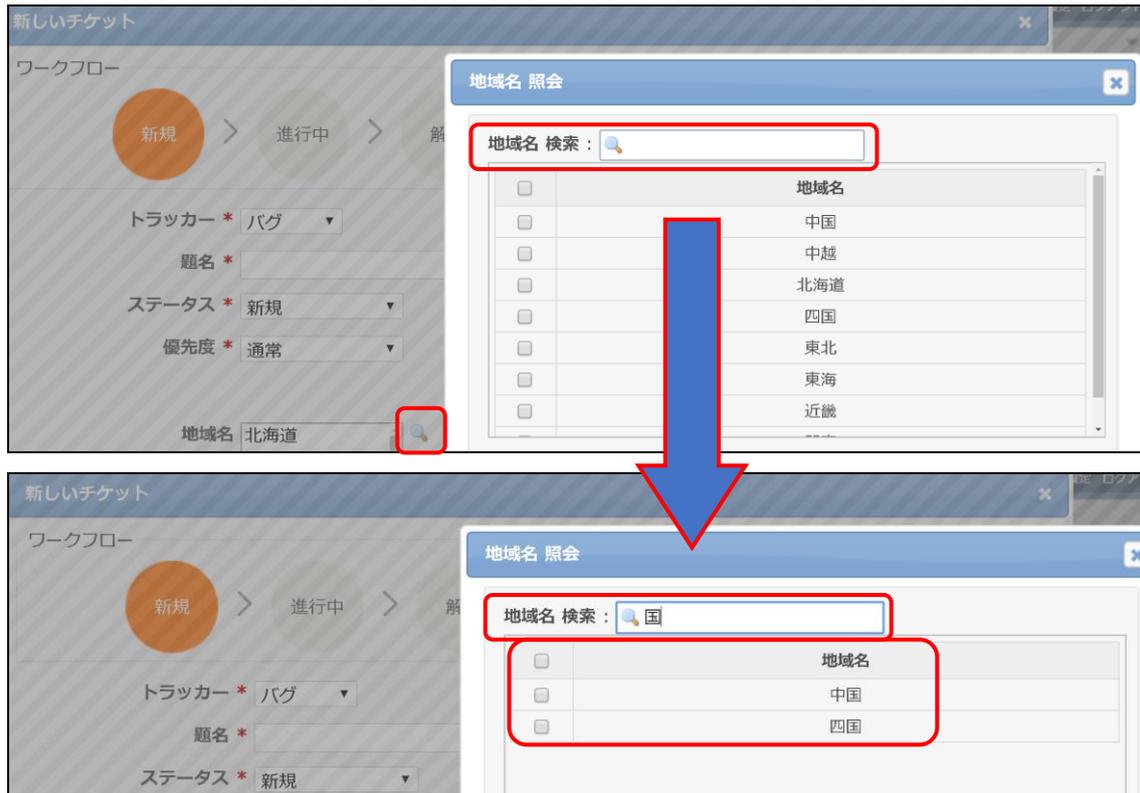
22.2. 「管理」->「プラグイン」->「ANKO Ganttchart plugin」->「設定」をクリックしてください。「カスタムフィールドポップアップ」という欄に項目「22.1.」で作成したフィールド名が表示されますので、任意のフィールド名を指定します。



22.3. ガントチャートページで、チケットの新規作成、もしくはチケットの更新をするとチケット編集用のページがポップアップされます。

項目「22.2.」で指定したフィールドに  アイコンが表示されます。アイコンをクリックすると「照会」ウィンドウがポップアップされます。

「検索」欄で検索をしたい任意の文字列を入力して Enter キーをクリックすると該当する項目名が抽出され、項目名が多い場合に簡単に項目名を検索して選択することができます。



A. 制限事項

- 本製品は jquery1.11.1 を使用しているため、ブラウザが jquery1.11.1 に対応している必要があります。jquery1.11.1 が対応しているブラウザのバージョンは、Internet Explorer は ver6 以降、safari は ver5.1 以降、Chrome と Firefox は現行の最新 ver より1つ前までとなります。
弊社では Internet Explorer、safari、Chrome、Firefox の現行の最新バージョンより1つ前までのバージョンに対応するようにいたします。
また Javascript、Cookie が有効になっている必要があります。
- ブラウザの表示拡大率が 100% の状態で最適化されており、それ以外の倍率でのレイアウト乱れに対して保証しません。
- 開始日と期日は必ず開始日の値が期日の値より小さくなるように指定してください。
- 予定開始日、予定終了日として Redmine のガントチャートの線の下に細い線で予定線を表示するためには、チケットに「開始日」と「期日」が入力されている必要があります、かつ、「開始日」と「期日」がガントチャートとして表示されている必要があります。

	開始日	期日	担当者	2015-9				2015-10							
				7	14	21	28	5	12	19	26	2			
ANKO ガントチャート				ANKO ガントチャート											
#4: マニュアルの作成	2015/09/01	- 2015/09/15	阿部 M	新規 70%											
#5: 納品書の作成	2015/09/01	- 2015/09/11	山田 GL	新規 0%											
#1: 要件定義書の作成	2015/09/08	- 2015/09/15	佐藤 L	新規 0%											
#10: 要件範囲の定義	2015/09/08	- 2015/09/15	阿部 M	新規 0%											
#9: 完了報告書の作成	2015/09/08	- 2015/09/21	加藤 M	新規 0%											
#2: 基本設計書の作成	2015/09/09	- 2015/09/18	佐藤 L	新規 10%											
#3: 詳細設計書の作成	2015/09/11	- 2015/09/15	齊藤 M	新規 40%											

下図では、#4 のチケットの予定開始日、予定終了日が 10 月に表示されるべきですが、「開始日」と「期日」が 9 月のためガントチャート上で表示がされていないため、予定開始日、予定終了日も表示されません。

	開始日	期日	担当者	2015-10				2015-11				2015-12			
				5	12	19	26	2	9	16	23	30	7	14	
ANKO ガントチャート				ANKO ガントチャート											
#4: マニュアルの作成	2015/09/01	- 2015/09/15	阿部 M	新規 70%											
#5: 納品書の作成	2015/09/01	- 2015/09/11	山田 GL	新規 0%											
#1: 要件定義書の作成	2015/09/08	- 2015/09/15	佐藤 L	新規 0%											
#10: 要件範囲の定義	2015/09/08	- 2015/09/15	阿部 M	新規 0%											

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.2
----------------------	-------	-------

5. ガントチャートページでの「他の形式にエクスポート」の「PDF」、「PNG」の部分は弊社で機能を追加しておりません。Redmine 自体の機能になります（PDF 画面や PNG 画面と WEB 画面のイメージが異なります）。

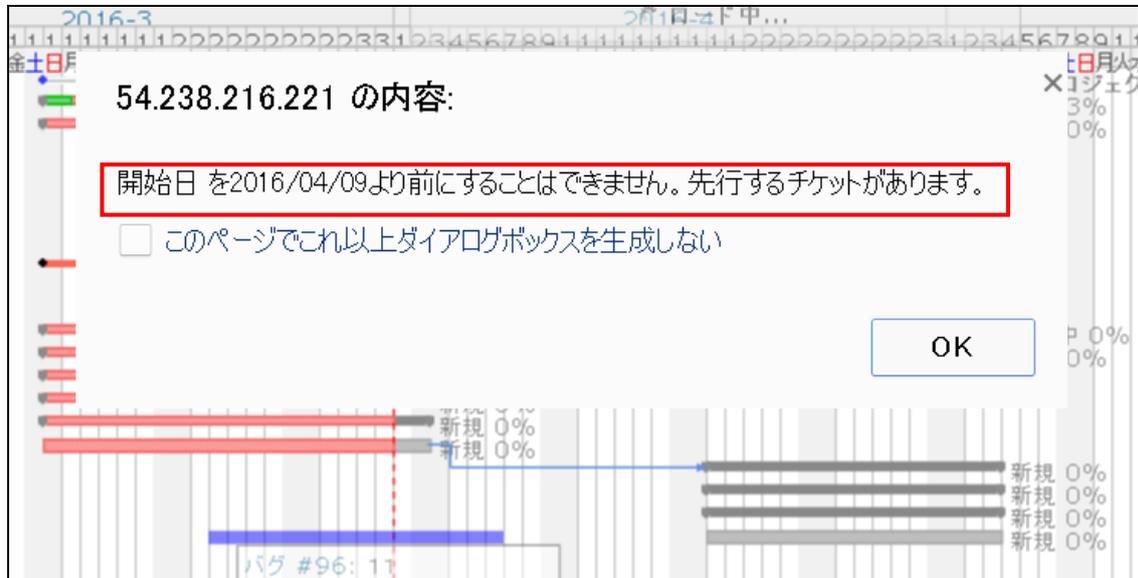
他の形式にエクスポート: [PDF](#) | [PNG](#)

6. Redmine3.0 以前のバージョンでは親のチケットの開始日と期日は子のチケットの開始日と期日と連動します。下図では 1330 に開始日と期日が入力されているように見えますが、実際には#1329 に開始日と期日が入力されています。
- よって#1329 を削除すると#1330 の開始日と期日が未入力状態になり、ガントチャートが表示されなくなります。
- また、子チケットを新規に登録することにより、親チケットに入力されていた開始日と期日の値が削除される場合があります。

	開始日	期日
-  ANKOガントチャート		
-  機能 #1292: コンテンツ作成者...	2017/01/28	- 2017/03/20
-  機能 #1320: カテゴリから...	2017/02/01	- 2017/03/05
-  機能 #1330: 3キャリア...	2017/02/01	- 2017/02/11
 機能 #1329: コ...	2017/02/01	- 2017/02/11

7. チケットの関連付けをしている場合、矛盾するような値を入力すると、下図のようなアラートが表示され、入力が無効になります。

アラートが表示されない場合でも入力した値が正しくない場合は、データが反映されません。



8. 親プロジェクトで新しいチケットを作成時、該当チケットは親プロジェクトに所属します。子プロジェクトに属しているチケットを親プロジェクトに属しているチケットの子チケットに指定する場合は、親チケットが所属しているプロジェクトに所属されます。

9. チケットのタイトルをクリックすると、チケット変更用のポップアップウィンドウが表示されますが、Redmine のバージョンによりタイトルが「チケットが更新されました」、「チケットの更新」と表示されます。



10. チケットの編集権限がない場合、チケットタイトルをクリックしても、チケット編集のポップアップウィンドウが表示されません。

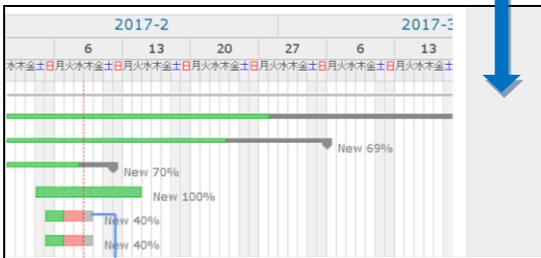
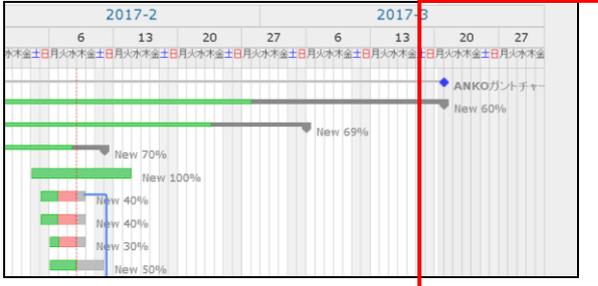
11. マウスドラッグでガントチャートバーの位置を変更する場合、ガントチャート画面に変更前の左端もしくは右端が表示されていない場合、ドラッグ中の画面では左端もしくは右端が移動しますが、ページが更新されると正しく表示されます。

下図の例では 1/9-3/9 のチケットを右に 2 日分移動した場合です。ページが更新されると 1/12-3/12 に変更されていることが分かります。

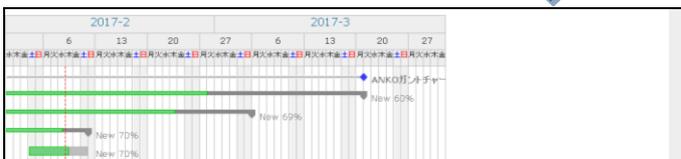
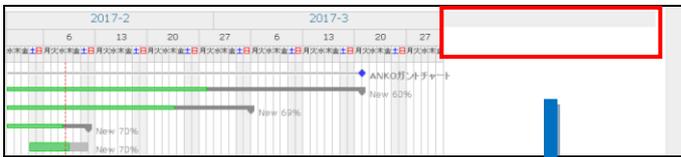
下図の例では、開始日が 1/9 となっているが、ガントチャートバーは 1/9 の左端を全て表示することができず、2/1 から 3/9 までの部分を表示しています。



12. 下図のように表の一部がサイドメニュー領域にはみ出る場合は、ページを更新することにより表がサイドメニュー領域に表示されなくなります。



13. 下図のように表の一部がはみ出て表示される場合は、ページを更新するか、ページの縦のスクロールバーを移動させることによりはみ出た部分が表示されなくなります。

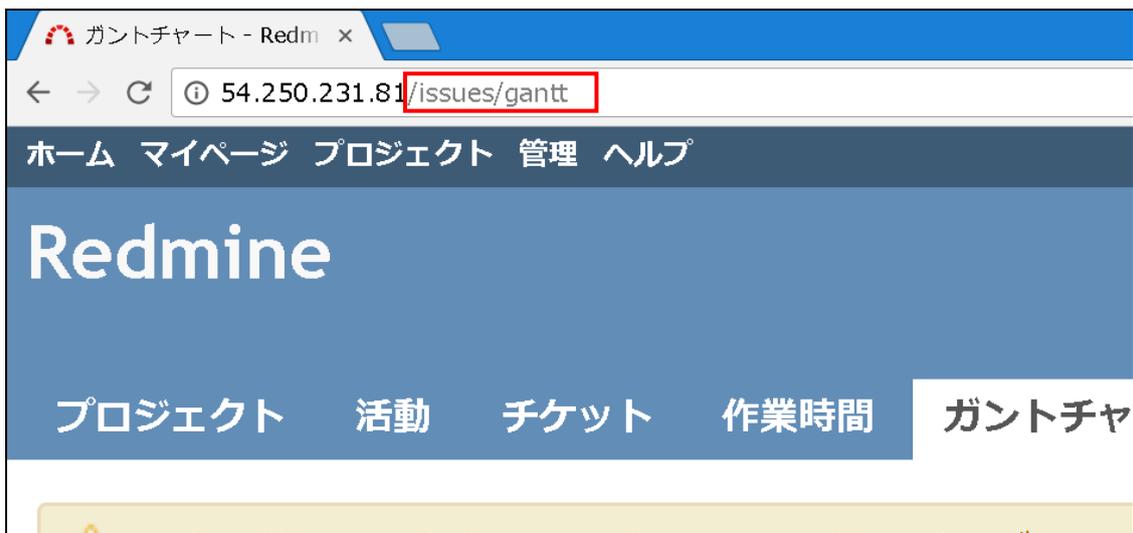


14. ブラウザの拡大率などにより、下図のように罫線が2重に表示される場合がありますが、現状を優先します。

全て表示 1 2 3 4		開始日	期日	担当者	2017-2				
					6	13	20	27	6
ANKOガントチャート					ANKOガントチャート				
+ 機能 #1293: コンテンツ作成		2017/01/09-	2017/03/09	後二早川	New				

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.2
----------------------	-------	-------

15. イナズマ線が表示されている状態で、下位階層の折りたたみ表示機能を実行した場合、特定の条件下ではイナズマ線が正しく表示されない場合がありますが現状を優先します。
16. 全画面表示状態でページの表示拡大率を変更すると「新しいチケット」欄や「元画面」ボタンが表示されない場合があります。その場合は、web ページの拡大率を変更して「新しいチケット」欄や「元画面」ボタンが表示されるようにしてください。
17. 画面上段の「プロジェクト」をクリック後、「ガントチャート」タブをクリックしたページ (URL が「Redmine ルート/issues/gantt」で表記されるページ) では Anko ガントチャートの機能を提供しません。
個別のプロジェクトに属しているガントチャートでのみ Anko ガントチャートの機能を提供します。

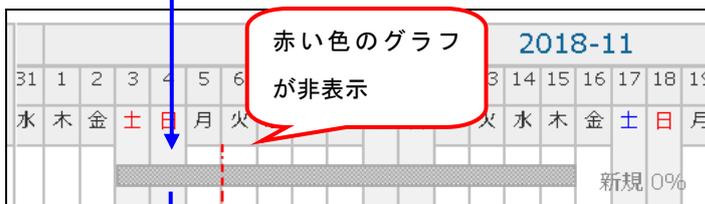


18. 項目 18. の「ガントチャート更新タイミングの変更」で「一括更新」を選択後、ガントチャートをマウスドラッグすると、ガントチャートを移動させることができますが、その際、進捗率は移動前と同一であり、未達成率を表示する緑や赤のグラフは非表示になります。ページを更新したタイミングで緑や赤のグラフの幅が正しい長さに変更されます。

【ガントチャート移動前】



【ガントチャート移動後】



【ガントチャート更新後】



19. マウスドラッグによるバージョン、親子チケットの関連付けをする際、ドロップ先が正しくない場合、下図のように表示異常が発生する場合があります。その際は、ページを更新すれば正常な表示に戻ります。

 Bug #  Support #61: サポート	2018/11/04- 未指定 2018/11/05- 未指定
---	------------------------------------

20. その他、本マニュアルに記載されていることと現状が異なる場合、現状を優先します。

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.2
----------------------	-------	-------

B. 「ANKO ガントチャート」 使用許諾書

株式会社アンコウソフト（以下「弊社」という）は、弊社が提供する Redmine プラグイン（以下「本プラグイン」という、本プラグイン自体、本プラグインに関連するマニュアルを含みますまた、本プラグインのバージョンアップ版も含みます）を購入されたお客様（以下「お客様」という）にダウンロード、その他の手段で弊社が提供する本プラグインを使用する権利を下記の条件（以下「本条件」という）で許諾します。

本プラグインについては、本条件を承諾していただくことがご使用の条件となっています。あらかじめ内容をよくご確認の上、同意していただける場合のみご使用ください。本プラグインを使用するお客様は本条件で本プラグインを使用することに同意されたものとします。

1. （ライセンスおよび著作権）

Redmine 自身が GPL v2 (<http://www.gnu.org/licenses/gpl-2.2.html>) でライセンスされているため、本プラグイン中で Redmine と動的にリンクをしている部分に関しては、GPL v2 で提供しますが、本プラグイン中で Redmine と動的にリンクをしていない部分に関しては、GPL v2 で提供せず、本条件に従います。

本プラグインの著作権等の知的財産権は、弊社に帰属し又は第三者から正当なライセンスを得たものであり、本プラグインは、日本およびその他の国の著作権法ならびに関連する条約によって保護されています。

2. （権利の許諾）

お客様は本条件の条項にしたがって本プラグインを使用する非独占的な権利を本条件に基づき取得します。お客様は、お客様が準備する物理サーバーもしくは仮想サーバーで動作する1つの Redmine にのみ本プラグインをインストールし、使用することができます。

本プラグインを使用する年数、使用するユーザー数に制限はありません。

お客様は、本プラグインをバックアップもしくは保存の目的においてのみ本プラグインを1つだけ複製をすることができます。

3. （制限事項）

本プラグイン中で Redmine と動的にリンクをしていない部分に関しては、お客様は下記の制限事項に従わなければなりません。

- ・お客様は本条件に明示的に許諾されている場合を除いて、本プラグイン及び付属するドキュメントの全部または一部であるかを問わず、使用、複製することはできません。
- ・お客様は、本プラグインの変更または改造を行うことはできません。
- ・お客様は、本プラグインについて、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセ

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.2
----------------------	-------	-------

ンプル、解析を行うことはできません。

・お客様は本プラグインを使用許諾する権利はなく、またお客様は本プラグインを有償・無償を問わず第三者に販売、貸与、配布またはリースすることはできません。

4. (限定保証)

本プラグインは一切の保証なく、現状で提供されるものであり、弊社はその商品性、特定用途への適合性をはじめ、明示的にも黙示的にも本プラグインに関して一切保証しません。本プラグインに関して発生するいかなる損害（偶発的あるいは間接的な損害、または受けられるべき救済の損失、得べかりし利益の損失、その他使用に起因して生じるいかなる損害）も、お客様の責任および費用負担により解決されるものとします。

本プラグインに対してお客様が変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、弊社は保証しません。また、変更または改造の結果、万一お客様に損害を生じたとしても、弊社は責任を負いません。

本条件に基づく弊社の責任は、本プラグインのご購入に際しお客様が実際に支払われた金額を上限とします。但し、弊社の故意または重大な過失による場合は、この限りではありません。

5. (責任の制限)

弊社は、本条件その他いかなる場合においても、結果的、付随的あるいは懲罰的損害（損害発生につき弊社が予見し、または予見しえた場合を含みます）について、一切責任を負いません。

お客様は、本プラグインの使用に関連して第三者からお客様になされた請求に関連する損害、損失あるいは責任より弊社を免責し、免責を保証するものとします。

6. (契約期間および終了処理)

本条件は、弊社がお客様に本プラグインを納品をした日をもって発効し、次によって終了されない限り有効に存続するものとします。

お客様は、いかなる時でも本プラグイン並びに付属するドキュメントを廃棄することによって、この契約を終了させることができます。

お客様が本条件のいずれかの条項に違反したときは、弊社はお客様に対し何らかの通知、催告を行うことなく直ちに本条件を終了させることができます。その場合、弊社は、お客様の違反によって被った損害をお客様に請求することができます。なお、本条件が終了したときには、お客様は直ちにお客様の物理サーバーもしくは仮想サーバー、その他のハードウェアに保存されている本プラグイン（すべてのコピーを含みます）並びに付属するドキュメントを全て破棄しなければなりません。

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.2
----------------------	-------	-------

7. (本プラグインの動作環境)

本プラグインは Redmine2. 4. X、Redmine2. 5. X、Redmine2. 6. X、Redmine3. 0. X、Redmine3. 1. X、Redmine3. 2. X、Redmine3. 3. X、Redmine3. 4. X で動作します。

ただし、「Redmine2. 4. X、Redmine2. 5. X、Redmine2. 6. X」と「Redmine3. 0. X、Redmine3. 1. X、Redmine3. 2. X、Redmine3. 3. X、Redmine3. 4. X」で動作するプラグインは別途のプラグインであり、お客様が購入前に利用中の Redmine のバージョンを弊社が確認し、該当 Redmine 用のプラグインを提供します。

本プラグイン購入から 1 年以内にお客様のご利用 Redmine のバージョンが「Redmine2. 4. X、Redmine2. 5. X、Redmine2. 6. X」から「Redmine3. 0. X、Redmine3. 1. X、Redmine3. 2. X、Redmine3. 3. X、Redmine3. 4. X」に、もしくは「Redmine3. 0. X、Redmine3. 1. X、Redmine3. 2. X、Redmine3. 3. X、Redmine3. 4. X」から「Redmine2. 4. X、Redmine2. 5. X、Redmine2. 6. X」に変更された場合で、お客様からご連絡がある時は、新しい Redmine のバージョンに対応する本プラグインを無償で提供します。ただし、お客様は旧 Redmine のバージョンで使用した本プラグインを該当サーバーから削除する必要があります。

「Redmine2. 4. X、Redmine2. 5. X、Redmine2. 6. X」と「Redmine3. 0. X、Redmine3. 1. X、Redmine3. 2. X、Redmine3. 3. X、Redmine3. 4. X」で動作するプラグインは機能に差異がある可能性があり、マニュアルに記載されている一部の機能は実装されない可能性があります。

8. (無償対応でのバグ対応の範囲)

上記の Redmine 環境において、このマニュアルに記載されている機能を提供できない場合で、かつ、弊社がバグであると認識した場合、弊社の開発スケジュールに従って無償でバグ対応をするものとします。

9. (無償対応でのバグ対応の範囲対象外の例示)

下記に示す内容はバグ対応の範囲対象外の例示であり、ここに記載されていない内容であっても弊社の判断で無償対応でのバグ対応の範囲対象外とします。

- ・他のプラグインとの競合により発生する事象
- ・本プラグインを適用しない状態でも発生する事象
- ・お客様の特殊な環境下でのみ発生する事象

10. (お問い合わせ方法)

メール (sales@ankosoft.co.jp) でのみ問い合わせを受付し、電話での受付はいたしません。

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.2
----------------------	-------	-------

11. (マイナーバージョンアップの無償提供)

本プラグインのバグを対応した場合、弊社の判断でマイナーバージョンをいたします。
 本プラグインをご購入後 1 年以内に弊社で本プラグインをマイナーバージョンアップした場合、該当バージョンを無償で提供いたします。ただし該当バージョンのダウンロード、インストール作業など付帯作業はお客様が負担するものとします。

12. (任意による維持保守契約)

技術的なお問い合わせ、ご質問が必要な方は別途の維持保守契約を任意に弊社と締結することができます。

13. (技術対応の制限)

上記の維持保守契約を締結しないお客様に対しては、バグ対応及びマイナーバージョンアップ対応のみ本プラグインをご購入から 1 年間無償で行うものとし、それ以外の技術的なお問い合わせ、ご質問などにはご回答・ご対応いたしません。

14. (返金対応)

本プラグインをご購入のお客様に対しては、返金、返品の対応は行いません。

15. (その他)

本条件のいずれかの既定が日本国の法律で無効とされた場合も、残りの規定は依然として有効とします。

本条件は日本国法を準拠法とします。本条件に関連または起因する紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所としてこれを解決するものとします。

本プラグインは性能向上、または機能改善などにより、将来予告なしに変更する場合があります。

16. (附則)

2016 年 10 月 21 日 項目「2. (権利の許諾)」の内容を一部改定

2016 年 11 月 25 日 項目「11. (マイナーバージョンアップの無償提供)」の内容を一部改定

2016 年 11 月 25 日 項目「13. (技術対応の制限)」の内容を一部改定

2018 年 04 月 16 日 項目「5. (責任の制限)」、「6. (契約期間および終了処理)」、「7. (本プラグインの動作環境)」の内容を一部改定

C. バグが発生した時のご対応方法

発生したバグの原因を特定するため、お客様のご協力が必要になります。下記のご対応および情報の提供をお願いします。

なお、ユーザー権限により事象が発生している可能性があるため、システム管理者でログインをしていただき再現性があるか確認してください。システム管理者でログインをしていると下図のように「管理」という項目が表示されます。



1. 発生事象の説明

2. 「管理」->「情報」の下図赤枠で囲まれた部分の情報

Redmine 3.3.0.stable

- デフォルト管理アカウントが変更済 ✓
- ファイルリポジトリに書き込み可能 ✓
- Plugin assets デレクトリに書き込み可能 (/public/plugin_assets) ✓
- RMagickが利用可能 (オプション) ✓
- ImageMagickのconvertコマンドが利用可能 (オプション) ✓

Environment:

Redmine version	3.3.0.stable
Ruby version	2.1.8-p440 (2015-12-16) [i386-mingw32]
Rails version	4.2.6
Environment	production
Database adapter	mysql2

SCM:

Subversion	1.8.16
Git	2.7.4
Filesystem	

Redmine plugins:

ankoalm_ganttchart	2.1.1
--------------------	-------

管理

- プロジェクト
- ユーザー
- グループ
- ロールと権限
- トラッカー
- チケットのステータス
- ワークフロー
- カスタムフィールド
- 列挙項目
- 設定
- LDAP認証
- プラグイン

3. OS 名、OS のバージョン

4. ブラウザ名、ブラウザのバージョン

5. バグが発生する前のキャプチャー画面とバグが発生したキャプチャー画面

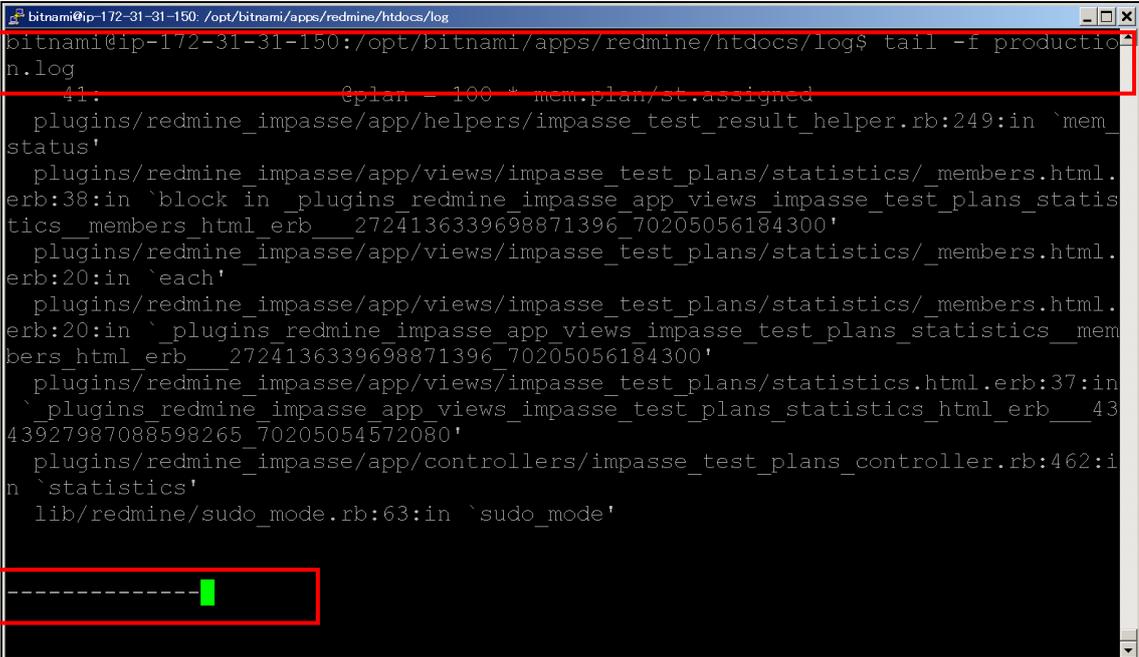
6. production.log ファイル

production.log のパスは Redmine ルートフォルダー/log の中にあります。

cd でログファイルがあるフォルダーに移動後、下記のコマンドを実行してください。

```
tail -f production.log
```

tail -f production.log を実行すると下図のように色々なログが表示されますが、一番下の行で区切り線として「-----」を入力してください。

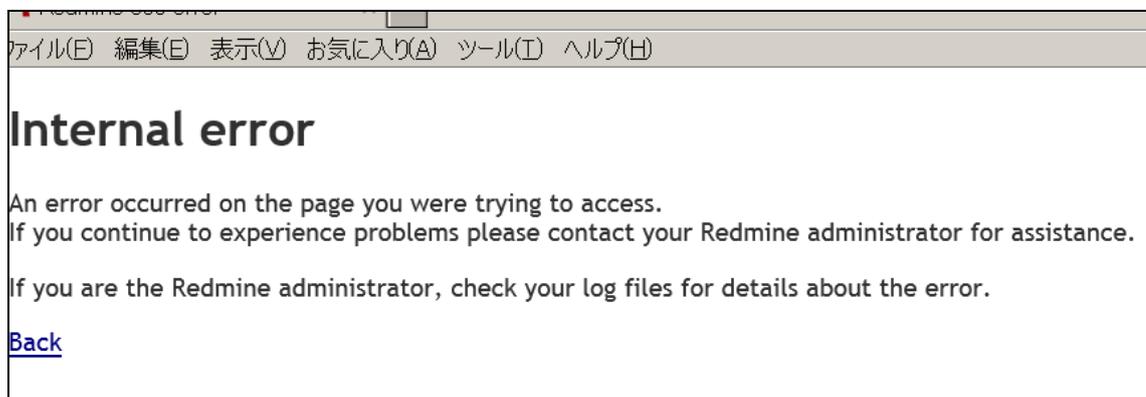


```
bitnami@ip-172-31-31-150: /opt/bitnami/apps/redmine/htdocs/log$ tail -f production.log
41: @plan = 100 * mem.plan/st.assigned
plugins/redmine_impasse/app/helpers/impasse_test_result_helper.rb:249:in `mem_status'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb:38:in `block in _plugins_redmine_impasse_app_views_impasse_test_plans_statistics_members_html_erb__2724136339698871396_70205056184300'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb:20:in `each'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb:20:in `_plugins_redmine_impasse_app_views_impasse_test_plans_statistics_members_html_erb__2724136339698871396_70205056184300'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics.html.erb:37:in `_plugins_redmine_impasse_app_views_impasse_test_plans_statistics_html_erb__4343927987088598265_70205054572080'
plugins/redmine_impasse/app/controllers/impasse_test_plans_controller.rb:462:in `statistics'
lib/redmine/sudo_mode.rb:63:in `sudo_mode'
```

----- █

その後、バグが発生した場面をブラウザで再現してください。

<バグ画面例>



先ほど、区切り線を入れた位置以降でログが出力されている場合は、そのログ内容をコピーして弊社にお送りください。apache で問題がある場合、production.log には出力がない場合もあります。その際は出力されなかった旨をお伝えください。

```
bitnami@ip-172-31-31-150: /opt/bitnami/apps/redmine/htdocs/log
-----Started GET "/projects/ankosoft/impasse/test_plans/statistics/3?type=members" for 126.75.116.73 at 2016-08-01 05:13:35 +0000
Processing by ImpasseTestPlansController#statistics as HTML
  Parameters: {"type"=>"members", "project_id"=>"ankosoft", "id"=>"3"}
  Current user: t (id=5)
  Rendered plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_common/_impasse_tabs.html.erb (3.8ms)
  Rendered plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb (14.2ms)
  Rendered plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics.html.
```

ログの取得後、「Ctrl+C」で tail -f production.log モードから抜け出すことができます。

```
bitnami@ip-172-31-31-150: /opt/bitnami/apps/redmine/htdocs/log
38:         mem_status(@test_plan.id, st.tester_id).each do |mem|
39:             @mem_plan_cnt = mem.plan
40:             @mem_result_cnt = mem.result
41:             @plan = 100 * mem.plan/st.assigned
plugins/redmine_impasse/app/helpers/impasse_test_result_helper.rb:249:in `mem_status'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb:38:in `block in _plugins_redmine_impasse_app_views_impasse_test_plans_statistics_members_html_erb__2724136339698871396_70205056184300'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb:20:in `each'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb:20:in `_plugins_redmine_impasse_app_views_impasse_test_plans_statistics_members_html_erb__2724136339698871396_70205056184300'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics.html.erb:37:in `_plugins_redmine_impasse_app_views_impasse_test_plans_statistics_html_erb__4343927987088598265_70205054572080'
plugins/redmine_impasse/app/controllers/impasse_test_plans_controller.rb:462:in `statistics'
lib/redmine/sudo_mode.rb:63:in `sudo_mode'
^C
bitnami@ip-172-31-31-150:/opt/bitnami/apps/redmine/htdocs/log$
```

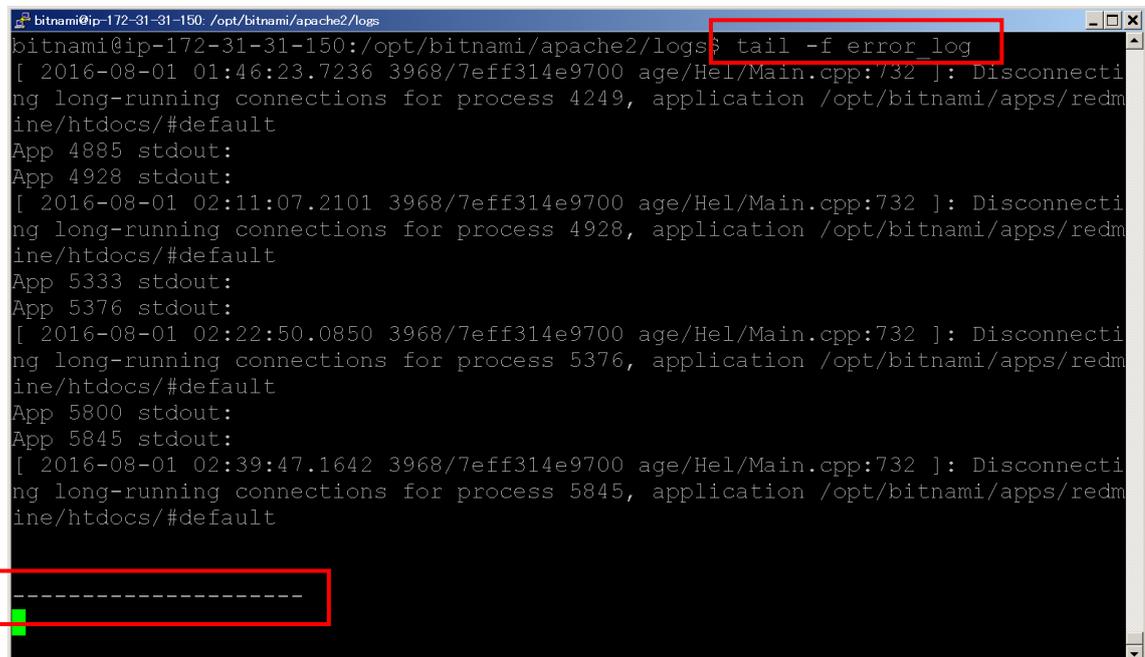
7. apache error log ファイル

apache error log のパスは環境により異なりますので、サーバー管理者にご確認ください。
参考として、もし bitnami でインストールをしている場合、/opt/bitnami/apache2/logs に
ログがあります。

cd でログファイルがあるフォルダーに移動後、下記のコマンドを実行してください。

```
tail -f error_log
```

tail -f error_log を実行すると下図のように色々なログが表示されますが、一番下の行で
区切り線として「-----」を入力してください。



```
bitnami@ip-172-31-31-150: /opt/bitnami/apache2/logs$ tail -f error_log
[ 2016-08-01 01:46:23.7236 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 4249, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 4885 stdout:
App 4928 stdout:
[ 2016-08-01 02:11:07.2101 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 4928, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 5333 stdout:
App 5376 stdout:
[ 2016-08-01 02:22:50.0850 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 5376, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 5800 stdout:
App 5845 stdout:
[ 2016-08-01 02:39:47.1642 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 5845, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
-----
```

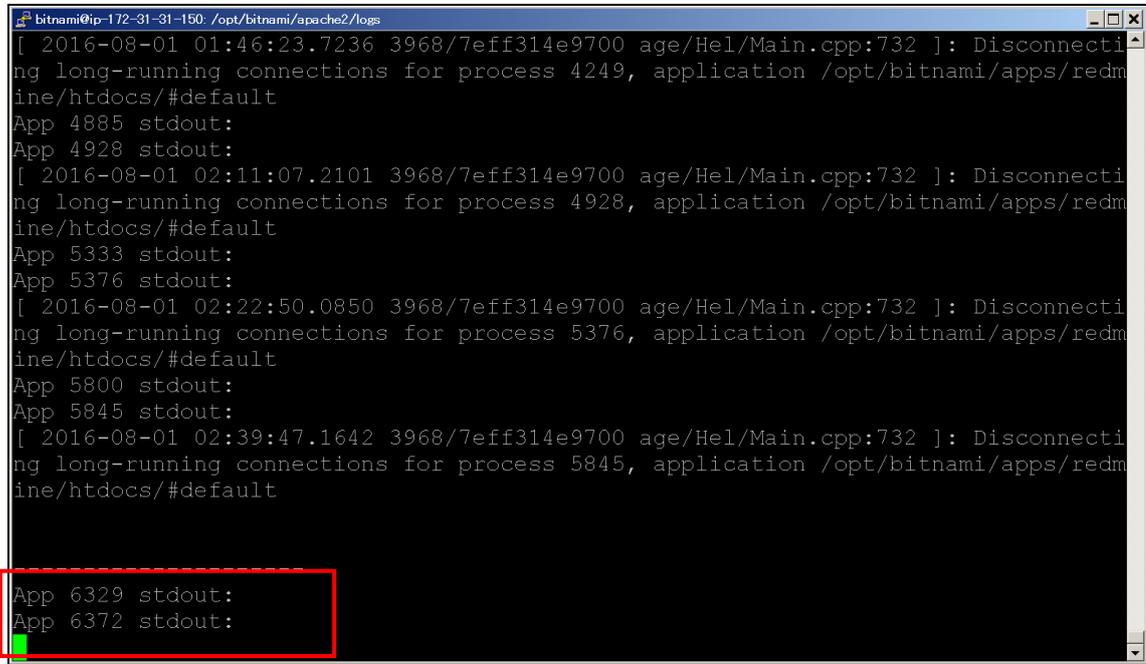
その後、バグが発生した場面をブラウザで再現してください。

<バグ画面例>



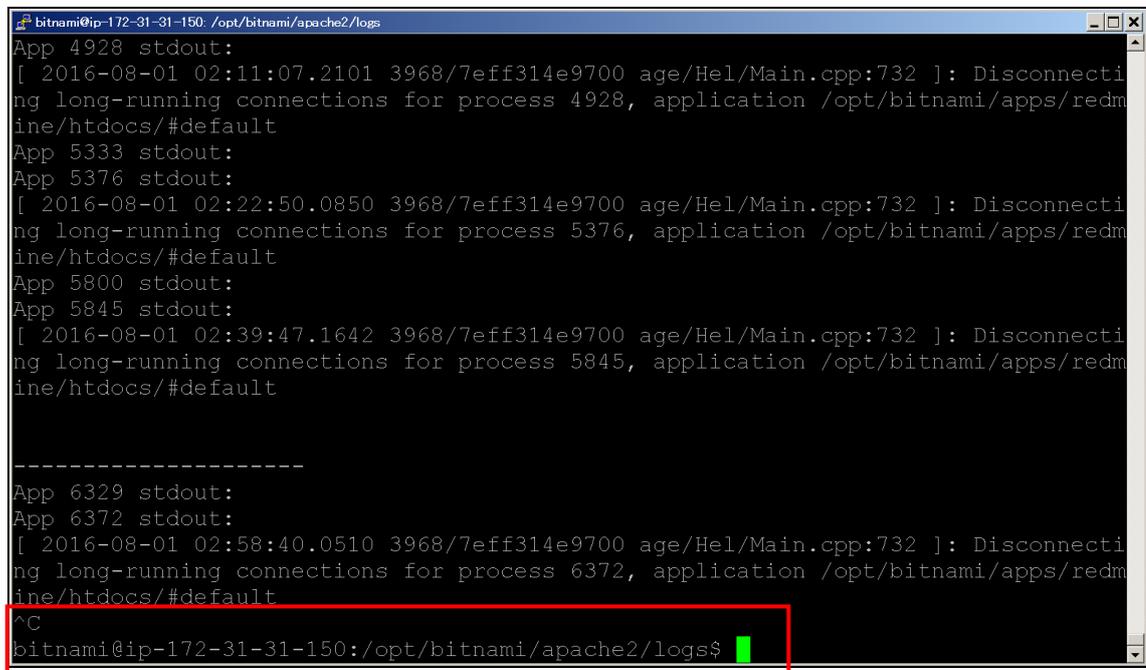
先ほど、区切り線を入れた位置以降でログが出力されている場合は、そのログ内容をコピーして弊社にお送りください。

apache で問題がない場合は、error log が出力されません。その際は出力されなかった旨をお伝えください。



```
bitnami@ip-172-31-31-150: /opt/bitnami/apache2/logs
[ 2016-08-01 01:46:23.7236 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 4249, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 4885 stdout:
App 4928 stdout:
[ 2016-08-01 02:11:07.2101 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 4928, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 5333 stdout:
App 5376 stdout:
[ 2016-08-01 02:22:50.0850 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 5376, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 5800 stdout:
App 5845 stdout:
[ 2016-08-01 02:39:47.1642 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 5845, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 6329 stdout:
App 6372 stdout:
```

ログの取得後、「Ctrl+C」で tail -f error_log モードから抜け出すことができます。



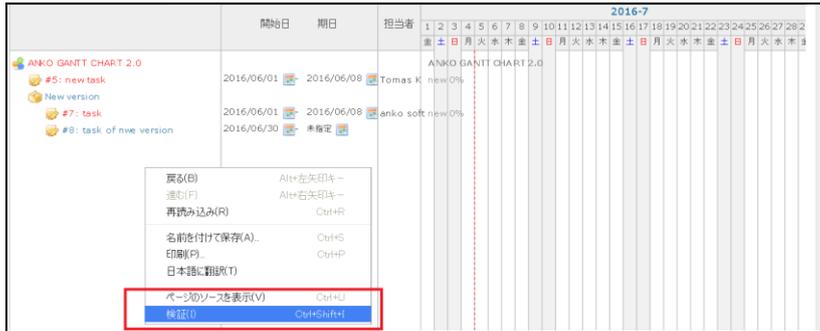
```
bitnami@ip-172-31-31-150: /opt/bitnami/apache2/logs
App 4928 stdout:
[ 2016-08-01 02:11:07.2101 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 4928, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 5333 stdout:
App 5376 stdout:
[ 2016-08-01 02:22:50.0850 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 5376, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 5800 stdout:
App 5845 stdout:
[ 2016-08-01 02:39:47.1642 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 5845, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
-----
App 6329 stdout:
App 6372 stdout:
[ 2016-08-01 02:58:40.0510 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 6372, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
^C
bitnami@ip-172-31-31-150:/opt/bitnami/apache2/logs$
```

8. ブラウザのコンソール画面の情報

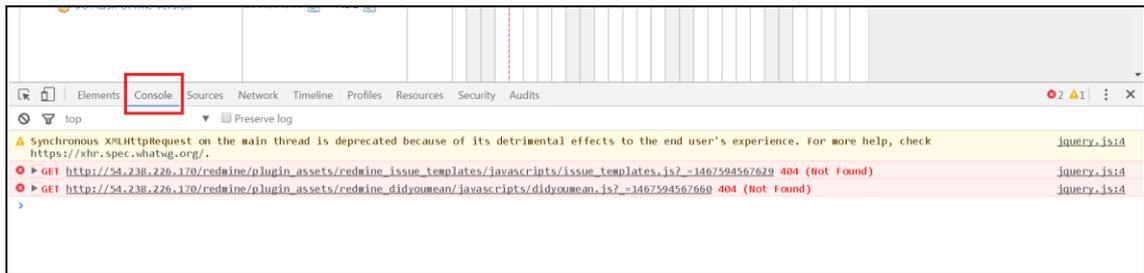
取得方法

Google Chrome の場合

ブラウザ上でマウス右ボタンをクリックして「検証」をクリック



Console をクリックしてバグが発生した直後の状態を画面キャプチャーしてください。



Internet Explorer の場合

ブラウザ上でマウス右ボタンをクリックして「要素の検査」をクリック



コンソールをクリックしてバグが発生した直後の状態を画面キャプチャーしてください。



9. html ソース

取得方法

Google Chrome の場合

ブラウザ上でマウス右ボタンをクリックして「ページのソースを表示」をクリック



ページのソースが表示されるので、テキストファイルとして保存してご提供ください。

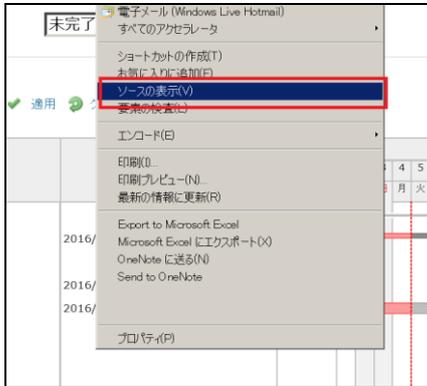
```

1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="ja" >
3 <head>
4 <meta charset="utf-8" />
5 <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=edge"/>
6 <title>ガントチャート - ANKO GANTT CHART 2.0 - Redmine</title>
7 <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1, maximum-scale=1" />
8 <meta name="description" content="Redmine" />
9 <meta name="keywords" content="issue,bug,tracker" />
10 <meta name="csrf-param" content="authenticity_token" />
11 <meta name="csrf-token" content="00Z0a8Ylu5NF6EakgWMEy6P/ZzhxW01LqAZw/TMh16cafUZE" />
12 <link rel="shortcut icon" href="/redmine/favicon.ico" />
13 <link rel="stylesheet" media="all" href="/redmine/stylesheets/jquery/jquery-ui-1.11.0.min.css" />
14 <link rel="stylesheet" media="all" href="/redmine/stylesheets/application.css" />
15 <link rel="stylesheet" media="all" href="/redmine/stylesheets/responsive.css" />
16
17 <script src="/redmine/javascripts/jquery-1.11.1-ui-1.11.0-uis-3.1.4.js"></script>
18 <script src="/redmine/javascripts/application.js"></script>
19 <script src="/redmine/javascripts/responsive.js"></script>
20 </script>
21 <!--[[CDATA[
22 $(window).load(function(){ warnLeavingUnsaved('このページから移動すると、保存され
23 //]]>
24 </script>
25
26
27 <!-- page specific tags -->
28 <script>
29 </script>
30 </!--[[CDATA[

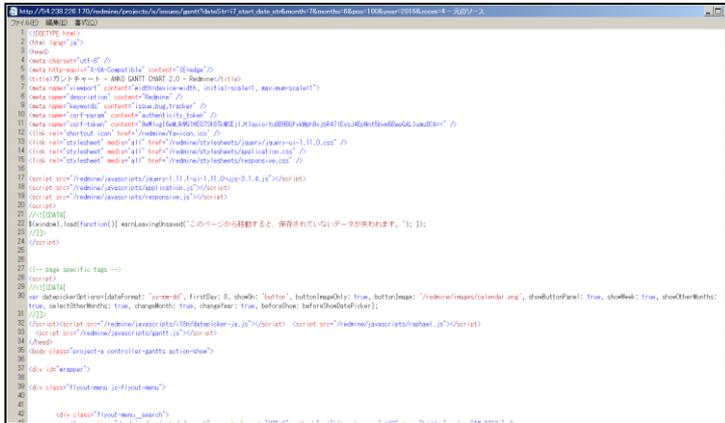
```

Internet Explorer の場合

ブラウザ上でマウス右ボタンをクリックして「ソースの表示」をクリック



ページのソースが表示されるので、テキストファイルとして保存してご提供ください。



「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.2
----------------------	-------	-------

D. 維持保守ポリシー

1. 本プラグインは Redmine2.4.X- Redmine2.6.X、Redmine3.0.X-Redmine3.4.X で動作することを保障します。
2. 上記の Redmine 環境において、このマニュアルに記載されている機能を提供できない場合で、かつ、弊社がバグであると認識した場合、弊社の開発スケジュールに従ってバグ対応をするものとします。
3. 他のプラグインとの競合により発生する事象に関しては弊社では対応しません。
4. 本プラグインを適用しない状態でも発生する事象に関しては弊社では対応しません。
5. お客様の特殊な環境下でのみ発生する事象に関しては動作保障の対象外といたします。
6. メール (sales@ankosoft.co.jp) でのみ問い合わせを受付し、電話での受付はいたしません。
7. 維持保守契約を締結しないお客様に対しては、上記条件の元でバグ対応のみご購入から1年間無償で行うものとし、それ以外の技術的なお問い合わせ、ご質問などにはご回答・ご対応いたしません。
8. 技術的なお問い合わせ、ご質問が必要な方は別途の維持保守契約を弊社と締結する必要があります。

株式会社 Ankosoft のご紹介

オープンソースソリューション専門企業 ANKOSOFT

Ankosoft はオープンソース開発を基盤にした会社で、プロジェクト管理と品質管理分野で世界的に有名な Redmine, Jenkins, SonarQube 等に対する技術力を保有しております。



オープンソースの不足した部分を開発して、ソリューションとしてパッケージ販売をしており、技術サポート、教育などオープンソースの普及に努めております。

本社 〒111-0041 東京都台東区元浅草 2-6-4 上野コアビル 3F

五反田事務所 〒141-0031 東京都品川区西五反田 8-8-16 五反田高砂ビル 204

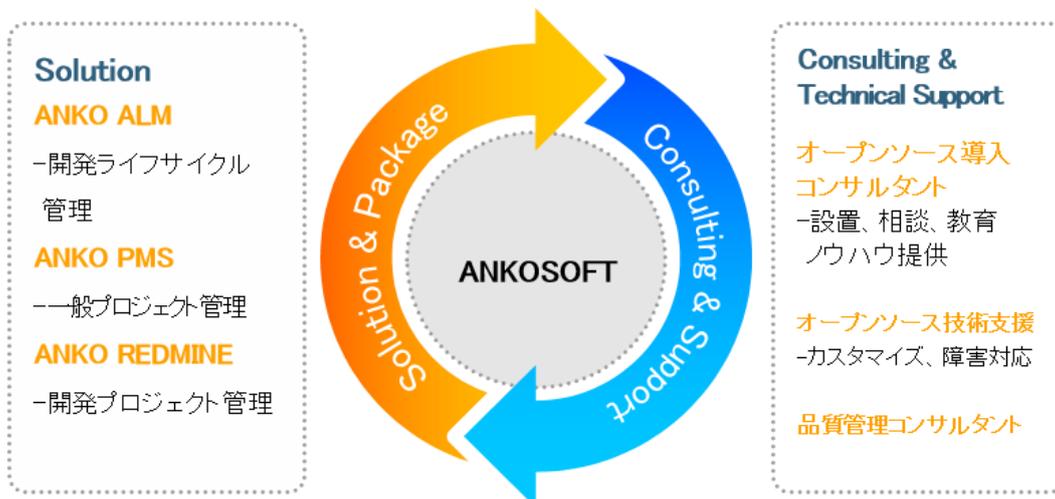
TEL : 050-5326-6639

メール: sales@ankosoft.co.jp

URL : <http://ankosoft.co.jp/>

事業領域

Ankosoft の事業領域は、ソリューション開発および販売、オープンソースコンサルタント、技術支援、教育、品質管理コンサルタントなどを主な事業として行っております。



「ANKO ALM」のご紹介

オープンソースのプロジェクト管理システムである「REDMINE」を基盤にして、REDMINE に足りない機能を加えて開発した「ALM」システムです。REDMINE に足りなかった管理機能、利便性、モニタリング機能、ツール間の連動やプラグインのバグなどを改善・開発しました。特に、開発ライフサイクルにおけるツール間の連動は欠かせないものであるため、オープンソース間で連動できるよう開発された製品です。

「ALM」とは、アプリケーションソフトウェアの開発・運用において、全体のライフサイクルを総合的に管理することによって、ソフトウェアの品質や開発生産性、変化への対応力などを向上させるためのもの、もしくはそれらを実現させるためのソフトウェアのプラットフォームツールを指します。

「ANKO ALM」の特長

ツール間の連動

開発、ビルド、テストなど、開発サイクルに必要なツールが互いに連動して自動化されている機能は、開発者に快適な環境を提供し、開発スピードをアップさせます。

ソース品質の見える化

ANKO ALM の使用によって、開発プログラムソースのスケール感だけでなく、テストカバレッジ情報を自動的に分析して、把握することができ、今まで把握が難しかったプログラムの中まで確認できるようになり、より一層堅固で安定した製品開発をサポートします。

オープンソースで構成

ANKO ALM はオープンソースで構成されており、世界中に厚いユーザー層がいて、最新技術を取り入れています。さらに、持続的にアップデートされていて、オープンソース間の互換性も備えています。また、多様なプラグインを提供しているため、必要な機能の追加や開発が可能です。

低費用で構築可能

オープンソースで構成された ANKO ALM はリーズナブルな費用で構築が可能です。商用ソリューションの場合、数千万円の製品が多く、一部機能のみ備えている製品でも数百万円に達するため、導入が簡単ではありません。一方、ANKO ALM は低費用で優れた機能を提供するので、一石二鳥の効果を期待できます。